滿洲日報

報告書審議延長問題 支那の要求拒否さる
十九ケ國繼續委員會

【ジユネーヴ一日發】支那代表顔惠慶の要請に基き日支紛爭事件に關する聯盟總會の報告を爲すべき猶豫期間たる六ケ月を延長する期間の確定問題を討議すべき十九ケ國繼續委員會は公開會議を以て一日午前十時五十分より開會された勢頭議長イーマンス氏は右延長期間確定を要求する支那代表の書翰を朗讀し左の如く述べた

顔惠慶氏より提出された要求は二項よりなる、一は總會の報告延期期間を確定する件であり他は日本がその延期期間を利用して事態を惡化せしむることを防止する手段を講ぜられたしと云ふ要請である、從つて吾々はこの二項を別々に審議することにしたい

これに對しポルトガル代表は目下の事態は極めて複雜してゐるからこの際決定することは出來ないと考へると述べたがチエツコ代表ベンネツシユ氏はこれに反對し

從來の聯盟總會の諸決議は悉く迅速なる決定に到達すべきことを力說したものであり十九ケ國委員會に對して支那代表部に事件の急速なる處置をなすべき保障を與ふべきことを許容してゐるのである

と主張これに對しイーマンス議長は

ベンネツシユ氏との說と同意見だがこの際委員會としては先づリツトン報告書に對する理事會の報告を俟ち然る後直ちに改めて十九國委員會を召集し總會に提出すべき報告その他の文書審議に當るべきことを提議する

と述べた、委員會は次いで顔氏の書翰の後段卽ち事態を惡化せしむべき日本の行動防止に關する部分の討議に入りイーマンス議長は左の如く述べた

日支兩政府はしばしば事態を更に危殆ならしむる如き行動に出でざる旨の誓約を爲して居るがそれにも拘らず日本政府は最近滿洲國政府として知らるゝ政府を承認した、右に關し余は十九國委員會の全員が過日理事會議長デ・ヴアレラ氏が理事會で日本政府の行動は聯盟の努力を危ふくするものであると思ふ旨を述べ遺憾の意を表したことに同意さるゝものと信ずる

これに對しチエツコ代表ベネシユ氏同意を表明して曰く

余はイーマンス氏の說を支持するものだ、本委員會では既に更に一層努力的な手段を取るべき問題が討議されたのだが各委員は愼重な態度を取ることがより事態に適合するものだとの意見の一致を見たのだつた、然るにその後の事態はこの信頼が當らなかつたことを示すに至つたのだ、從つて余は今イーマンス氏が表明された遺憾の意に同意を表するものだ

次いでイーマンス氏は

余は本日の議事を決議として採擇せず議事錄を日支兩政府に通告するを以つて最適の手段だと考へこれを提議する

と述べ各委員これに同意を表明した、最後にイーマンス氏は

十九國委員會の大多數を占むる理事會の各代表は既に日本の滿洲國承認に對し遺憾の意を表することに同意してゐることを茲に指摘したい

と述べこれを以て本日の十九國委員會は豫想通り大した問題もなく閉會となつた、時に午前十一時二十五分

某國委員語る

【ジユネーヴ一日發】總會、十九國委員會散會後某國委員は語る

我々は召集されると集まらねばならぬ、內容が重大な時でも無意味なものでも我等に區別は許されぬ、聯盟の機構がそういふ風に出來てゐるが然し支那として今日の會合がこんな結果に終ると豫想しても召集せねばならなかつたのだ

天皇陛下 御苑で御稻刈

【東京一日發】天皇陛下が畏くも今春御親栽遊ばされた宮城吹上御苑の御稻も稔穗垂れたわわに熟したので秋晴れの一日吹上御苑內水田に降り立たせられ鈴木侍從長以下側近者と共に鎌を御手に刈取り御勞作を約二時間に亘り遊ばされた

御親電御發送

【東京一日發】天皇陛下にはギリシヤ國サロニカ地方震災の趣き聞し召され三十日同國大統領に御見舞の御親電を又パナマ國大統領アルモヂオアリアス氏就任につき一日御祝電をそれぞれ御發送遊ばされた

朝香宮孚彥王殿下御成年式

【東京一日發】陸軍士官學校御在學中の朝香宮殿下の第一王子孚彥王殿下には本年を以て滿二十歲に達せられ御誕辰の十月八日午前九時半御參內宮中賢所大前にて御成年式を擧げさせられ引續き十一時兩陛下に御拜謁更に皇太后陛下に朝見の儀を行はせられることとなつた

悲しき遺骨の凱旋

露佛間不可侵條約 來週正式調印
對日關係をも規定

【東京二日發】佛露不可侵條約は昨年假調印された儘兩國間の交渉中絕の形となつてゐたが最近交渉再開され協定成立した結果來週ジユネーヴに於て正式調印を行ふ運びに至つた、右協定は左の事項を規定してゐる

一、相互に侵略的戰爭を起さゞること
二、一國が第三國の攻擊を受けた場合他の一國は中立を守ること
三、**佛獨が衝突した場合獨露が軍事同盟を作らぬ**やうフランスに原則的保障を與へること
四、**滿洲に於て日露が衝突した場合日佛が提携せぬ**やうロシアに保障を與へること

滿洲問題と米國の態度

【ワシントン一日發】滿洲問題に對するアメリカ政府の態度は何處迄も聯盟と協力する意向なるがリツトン報告書內容は將來東洋問題の一變化をなすものとして重視してゐる、國務省當局は左の如き意思表示をしてゐる

アメリカ政府の滿洲問題に對する立場は先頃のスチムソン氏の聲明、リード氏の英佛首腦との會見でヨーロツパ諸國に諒解されてゐるから今更發表する必要もない

南京政府協議 首腦者廬山へ

【南京一日發】蔣介石はリツトン報告書を基礎とする滿洲問題を協議したいからとて林森、張繼、吳稚暉等の元老に對し三日廬山に集るやう電請した、右會議には宋子文、羅文幹等も參加すべく羅文幹は二日正午迄に飜譯完了し廬山に携行する筈である

三十六勇士の悲しき凱旋
遺骨けふ故山へ歸る

今次事變に際して勇敢、雄々しくも尊き犧牲の血を流して逝いた大阪義治航空兵中尉以下三十五體の故勇士と遺骨は同日午前七時大連埠頭に一足遲れて到着せる一勇士の遺骨と共に石川正航空中尉以下戰友十餘名の宰領の下に二日愈々故山に歸ることゝなり午前八時半埠頭待合所に於いて嚴かに慰靈祭を執行した、參拜者は軍部關係者は勿論公私機關代表、學生及び町內各團體多數參列し雄々しく逝いた故勇士の靈を慰めた、やがて午前十時うらる丸甲板祭壇に移された遺骨は「國の鎭め」のいとも嚴肅なるラツパ吹奏裡に淋しく淵やかに內地へ向つた

フーヴァア軍縮案討議を受諾
軍縮兵員分科委員會

【ジユネーヴ一日發】軍縮會議幹部會兵員分科委員會は昨三十日米國が提出した軍隊を國內治安維持の警察力と外敵の侵略に備へる國防力とに分類することの要求せる覺書につき討議した結果フランス代表ボンクール、日本佐藤大使の努力で右アメリカの覺書を討議の基礎とすることを承認し同時にフーヴア軍縮案の根本主義を討議することをも受諾した、但し佛はフーヴア案の原則を受諾する前に伊獨義の種々な反軍事的團體の相關的價値を算定するやう主張することについて日佛の默約が出來てゐる、なほ伊露はフーヴア案の原則をその適用方法審議前に審議すべしとのアメリカの提議に萬腔の贊意を表したが佐藤大使は反對の意向を表明し兵員の提議を定むるため專門委員會の設置を要求した、併し佐藤大使の主張は容れられなかつた

米棉反落す

【ニユーヨーク一日發】米棉は掛け繋ぎ手仕舞もの、東洋筋の賣物等あつて低落し引値は二十乃至二十九ポイント（邦貨平均一圓三十五錢）反落した

各國對日態度 稻田少佐土產話

陸軍省の海外駐在員として約二ケ年半に亘り獨佛各國に駐在してゐた砲兵少佐稻田正純氏は今回歸國命令に接し二日午前十時大連出帆うらる丸にて歸朝の途についたが同少佐は語る

別段御話しすることもないが佛國は滿洲事變等に際しても一般に日本には好意をもつて居り親日的傾向は何處にも見られた、最近のニユースで對日政策を一變するとかしたとか傳へられてゐるが國民一般はさう簡單には親日態度を捨てるものでもあるまい、ドイツは一時共產黨員の宣傳又は活動に依り排日的思想を煽られて國民の感情は頗る日本に不利であつた、當時共產黨員の日本公使館亂入事件等もあつたがあれは小遣金取りで大衆の感情の激化とは思へない、まだそこまでは行つてゐなかつた然しドイツは共和制を布いても軍國主義的國家である以上日本の今次事變に對する立場も漸次理解し、最近は國民の感情も好轉して來てゐる、ロシアはこの頃では親日的態度を持してゐる國內情報は種々誤に傳へられて

けふ賑やかに出船入り船

臺灣と滿洲の衛生狀態 堀內醫博來る

臺北醫學專門學校長醫學博士堀內次雄氏は二日朝入港はるぴん丸にて來連したが氏は語る

滿洲には二回來たことがあるが事變後の滿蒙の視察をなすべくまた軍部始め謝介石氏等に逢ひ種々祝意を表したいと思つてゐる、最近臺灣の醫學界は頗る進步發達し衛生思想の普及と相俟つて二十五年前の死亡率千人に對する三十四人が最近では日本人の死亡率が十二人土着人を加へても十八九人の程度で內地の死亡率に比しても非常に好成績である、滿洲の統計は知らぬが植民地と云ふ點に於いて臺灣と多少共通な點があるが熱帶地方は下等動植物に惠まれてゐるが寒い處は比較的高等動植物に

利であるから衛生思想さへ發達普及されゝば醫學的に臺灣より以上の好成績を修め得られることと信じる

猶同氏は一兩日滯連の上約十日間位の豫定で滿蒙の視察を行ふ筈である（寫眞は堀內氏）

新議院建築繰上げ
大藏當局の計畫大綱

【東京一日發】大藏省營繕管財局は兩議院各派の要求と時局救濟目的のため新議院建築繰上げを施行すべく目下調査中であるが計畫大綱左の如し

既定計畫十一年末四ケ年繼續事業八九兩年度各十九萬圓、十年度百十萬圓、十一年度百四萬圓第二次計畫中には新聞會館と十一年度合計五百萬圓に對して繰上計畫、九年度末完成一期分八年度二百三十萬圓、九年度二百二十五萬圓、第二期分八九兩年度五百萬圓分割計上、既定計畫年度割財源は既定方針通り國有財產の處分で調達するが繰上分二百二十萬圓第二期計畫分五百萬圓は財源なきため一般會計にこれを仰ぐこととなり一般會計がこれを承認するとせば一般會計も普通財源なきため公債支辨となるのである

大藏省廳舍

【東京一日發】目下建築中の中央官衙中內務、文部兩廳舍は八年度に完成するので、大藏省は九年度から廳舍の建築に着手する方針で營繕、管財局は明年度豫算に設計諸費を計上する方針に決定した

張學良重態說
眞相はなほ不明

【東京二日發至急報】北平よりの情報によれば學良は一日何者にか毒を盛られ重態に陷つた（號外再錄）

【東京特電二日發】張學良は一日何ものかのため毒をもられ重態に陷つたとの北平よりの報道、本日當地一部新聞に揭載されたるも眞僞不明である

【北平特電二日發】張學良が側近者のため毒をもられ相當重態であるとの噂は當地において三十日夕刻より傳はつた、眞相を確めるべく努力したるも目下なほ不明である、一般にはあり得ないことではないとしてゐるが市中はこれがために動搖してゐない

國際政局と滿洲問題の自主的解決
中野正剛氏の講演（五）

ロシアの通信社長は、そして最後に「かゝる時日本との條約は世界に對するプレスを恢復することゝなり、それだけで目的を達するのだ」と言葉を結んだのである、私はここで考へた、ロシアの押が英米に効くことは東洋にとつては損ではない、然しソウエートは東洋において何をやるか判つたものではない、從つて日本はカムチヤツカ漁場問題、東支鐵道問題、國境問題、滿洲問題等の圓滿な解決をし條件としたものでなければロシアとの不可侵條約は締結出來ない、而してまたさうしたことを條件とさへすればソウエートと領土不可侵條約を結ぶことは決して惡いことではないと思ふ、日本はソウエートがかの勢ひを以て極東第二次五箇年計畫を樹立實行するとすれば日本としてもこれに對抗して行かねばならぬ、而して日本とソウエートがぶつゝかつた時後に來るものは何か

世の人はロシアとアメリカは社會主義國と資本主義と全然相反した國であるゆゑ決して一緒になる筈はないと言ふかも知れない、然しこれは大きな錯覺で、現在ソウエート領內は何處にでも米國なまりの英語を聞かぬ所はない程米人が入込んでゐる、かくしてソウエートが米國と一緒になる場合日蘇の問題には米國が入ることゝなつて一層重大な雲圍氣となるのである、昨年九月十八日の事變もかうした雲圍氣の中から生れたものである、ワシントン條約の際日本はプレスの足りないがために九ケ國條約を押つけられた、しかも今や再び日本は國際聯盟を向ふに廻して一人で戰はねばならぬかも知れない現狀に立至つてゐるのである

私は考へたのだがソウエートがその不可侵條約を結ぶ希望の時相手になつて結んでやるとしても、それと切離して日本側より不可侵條約の締結を提議した場合ソウエートが或は日本を袖にするが如き態度に出づるやもはかり難い心配が多分にあつた故、私はこの點に就いて事前に通信社長に「日本側から提議された場合ソウエートは果して如何なる態度に出るか」と質問したところ、彼は答へて

不可侵條約締結の問題はロシアの懸案となつてゐる、唯言ひ出されゝばそれですぐにも成立するのだ

と言つたのである、私はロシアに東洋への野心を絕たしめる豫備行動は西洋列國の東洋進出を阻止する牽制上からしても好いことであると信ずる、かくしてこの不可侵條約は單に日本の外交を强大化するのみでなく少くとも今後日本が日本の地盤を固めるうへから强大な意志を以て國際間に邁進する際においても何者もこれを冒すことが出來得なくなるのである、唯私として一言したいことは現狀はかくの如き狀勢にあるがやるとすれば領土不侵條約も充分に利害をアレンヂすることが必要であるといふ言葉であり、從つて日本の外務省も現在の如く寢てゐるだけでは駄目だ

九ケ國條約は如何なる雲圍氣の中から生れたものであるかは諸君も御承知のことゝ思ふ、日本の奥座敷である東洋の一隅の出來事を決定するがために東洋、殊にこの奥座敷などに至つては全然何等の利害關係をも有さない、オランダ、ベルギー等の各國までを擔ぎ出して遂にこの九ケ國條約を作つてしまつたのである、しかも英米はどうであるか、米國の唱へたかのモンロー主義は米國と何等の關係もない南北アメリカ全部を含めてなり、殊に中央アメリカに於けるが如きは我國が滿洲における地位とは全く異るものであるにも係らず、米國はこのアメリカモンロー主義を國際聯盟において確認せしめてゐるのである、英國はかの不戰條約について早くよりその利害を醒めて英國の特殊關係の地方に對しては何時にてもその利害の侵害されるときは兵を用ひるとの除外例を設け、しかも何處が英國の特殊關係の地域であるかに就ては遂に何等明示するところもなくして、この除外例を不戰條約附則中に明記してゐるのである

元來九ケ國條約なるものはワシントン會議の環境から生れたものであるがかくの如くして全く英米のそれとは全然反對の原則に押へつけられてしまつたのである、かるが故にそれは支那をして增長せしめ、滿洲の地域に支那經濟ブロツクの擴充をはからしめ、滿洲をして次第に我國の既得權益の侵害を平氣で行はしめるが如き狀態に陷らしめてしまつたのである、卽ち九ケ國條約なるものは唯東洋をして不自然にゆがめるためにのみ役立つたものと云ふべきであり昨年九月十八日の事變の發生もこれに起因するものと云はねばならぬ、今回の國際聯盟總會では日本は或は五十三對一の立場に立つかも知れぬが何等恐れるところはなく我は正義觀の論點より飽くまでも强硬に主張して行けばよろしい、而して單に五十三對一の立場においても頑張るばかりではなく今回の聯盟總會においては國際正義の再建設と國際條約の再吟味を主張することが日本の使命であり、かつまた今日の東洋の狀勢は九ケ國條約の矛盾から招來されたものであることを明らかにし、東洋モンロー主義をもして列國に確認せしめるべく强硬に主張すべきである

今日國際間に大正義論を建設し得るものは只正義の國日本の力のみに依るものであることを私は信じて疑はない、かくして正義に立つ日本は無用の危惧の念を隣邦に抱かせることなく、隣邦をして安んぜしめることが目下の急務となつて來るのである

濱崎大株理事

豫てより天津信託會社の整理問題に關し赴津中であつた大阪株式取引所理事濱崎照道氏並に愛國貯金銀行重役住吉貞八氏は二日午前九時入港貴州丸にて來連したが同氏等は大連ヤマトホテルに一泊の上奉天を經て歸國の豫定である

蛇角

事態の調査さへ正鵠を得てゐるかどうか怪しいリツトン報告。

◇

若しその調査を基礎に意見が出たとしてもそれは何等のオソリチーに價しない。

◇

わが軍部の此態度、贊成。

◇

毒喰はゞ皿の學良、毒を盛らるとの說、氣の毒だともいひ兼る。

◇

露佛の不可侵條約の次ぎが日、滿、露の不可侵條約。

◇

大綱はな軍縮協定より個々の不可侵條約が先に物をいひさう。

◇

高橋藏相、漸く健康恢復、但し財政の健康は然う容易には恢復しない。

◇

日滿產業博に愈々その筋の手觸く、中にはいやいや乍らの手もなしとせず。

◇

序で乍ら角田手に、昨夕刊の邪道句は前項の繫がりだ、あれを單に「秋祭」の俳句と解した君の知つたか振りは可笑し。

號外發行

本社は張學良重態說に關し二日早朝號外（本紙採錄）を發行した

人事

▲堀內次雄氏（臺北醫專校長醫博）二日午前九時大連入港着はるびん丸にて着連
▲伊東要之助氏（三井物產長春出張員）同上
▲奥田千之氏（東洋綿花大連支店長）家族同伴同上
▲高山準平氏（大阪野村合名社員）同上
▲松本春夫氏（淺野セメント社員）同上
▲濱野榮一氏（德泰公司重役）同上
▲德田保太郎氏（大田天津領事夫人の父）同上
▲橋本喜代治氏（本社編輯部長）同上
▲稻田正純氏（海外駐在砲兵少佐）二日午前十時出帆うらる丸にて歸國
▲仙波久良氏（代議士）同上
▲山田三平氏（遼東ホテル主）同上
▲濱崎照道氏（大株理事）二日午前入港貴州丸にて天津より着連
▲住吉貞八氏（愛國貯金重役）同上
▲竹內德亥氏（大連民政署長）二日午前八時大連驛着歸連

滿蒙の戰慄（115）
直木三十五作　淺枝次朗畫

闘爭（四ノ三）

「居て頂戴」
麗の聲は、ふるへてゐた。さういふと、西城の手を握りしめた。
「あしこに」
と、いふ女の聲と共に「春井の眼が、麗に、そゝがれた。春井は唇の上に、微笑をのせて、麗のゐるボックスの前の、テーブルへ座つた。そして
「ウイスキー」
と、番の女に、命じた。西城は春井の態度に、憎惡と、危險とを感じながら
「そつと、出てしまつたら―然し、まさか、亂暴な事もしまいから、こゝにゐたつていゝが―隣りに―」
「えゝ―あの人、いろんなのがついてゐて、何をするんだか、知れないんですから」
麗は、もう、全身を、恐怖で、つゝまれてゐた。番の女給が、春井に、ウイスキーをもつてくると、それを、右手にして、麗の方へ、正面向きになつた。そして
「麗」
と、呼んだ。
「え」
麗は、弱く、おぢけてゐる所を見せたつて仕方がない、とおもふと、ふるへる手を、こらへて、さう返事をした。
「いゝ所へきてゐるね」
麗は、そのからんでくる言葉に返事ができなかつた。
「おい」
「えゝ」
「何うして、返事しない人だい」
マダムが、靜かに、寄つてきて
「春井さんで、ございますか」
「マダムか」
「この子、何か―致しましたかしら」
「マダムは、知らないのかい」
「はい、何も、存じませんが―」
「俺の、最愛の女だよ」
「まあ」
マダムは、さう云つて、笑ふと
「麗ちやん、何うしたの？蒼い顔をしてさ」
麗は、西城の外に、誰も、縋る者がなくなつたのを知つた。そして、それと同時に、春井に對して、この男のもつてゐるこうした世界での、勢力を知つた。そして、マダムに返事もできないで、うつむくと
「麗、一寸でいゝんだ。お顔を貸してくれんか」
麗は、身體の、冷たく、ちゞんで、ふるへるのを感じた。口がきけなくなつてきた。あの強い力―鎌倉の瀟湊の夜の、強い力を思ひ出すと、復讐心に燃へてゐる春井が、何處へつれて行つて、何をするか？女として、死を以て鬪ふより外に方法のない、殘虐な場面を、想像した。
（中手さんがゐてくれたなら―）
さう思つた時。
「麗」
と、大きい聲を出すと、春井が麗の、手をとつた。そして
「話があるんだよ。何んでもないことだ。一寸五分間―」
と、云つて、西城へ笑ひかけて
「一寸、拜借、すぐ、返します」
さう云つて、くつと、手を引き上げた、麗は
「西城さん」
と。叫ぶと、片手で、テーブルの端をつかんだが、その手は、すぐに外れて、身體が、倒れかゝつた。椅子に、躓きかけて、又、テーブルを摑んで、顔も、身體を、歪めながら「勘忍して頂戴」
と、叫んだ。

產業博問題重大化 幹部連に拘引狀

けふ大連署活動開始

大日滿博覽會に關し債權者と主催者側との間には既報の如く紛糾に紛糾を重ねてゐたが既に二三の傷害事件もあり、大連署司法係に告訴狀も提出されてゐるので、從來直接關係してゐなかつた大連署においてもこれに對して何等かの方法を執ることを餘儀なくされ、日曜にも拘らず二日午前中石井署長はじめ池內檢察官その他司法主任、保安主任等集合協議の結果、司法の刑事を非常招集し午後一時半にいたり大連警察署は池內檢察官の指示により日滿產業博の佐藤會長以下原理事長、石田宮部兩理事等の幹部全部に對し拘引狀を發した

給料を支拂ふ迄 給食の道を講ぜよ

博覽會幹部注意さる

大日滿博覽會從業員百數十名は傭はれて以來一文の給料も支拂ひを受けず閉會直前からは給食の道すら斷たれ今や全く生活の脅威を受けるに至り、博覽會幹部怨嗟の聲は遂に爆發し強硬派と目される一部從業員の間に不穩の形勢あり、成行如何によつてどんな悲慘事が惹起するかも知れない現狀にあるので、所轄大連署では一派の行動に關し警戒の眼を放つてゐる、一方石井大連署長が勞力に對する報酬は一般債權と同樣に見做されぬ性質のもので、彼等の救濟は當面の緊急事となし、一日原理事長以下に對し如何なる方法を講ずるとも給料未拂總額一萬三千圓のうち取敢ず幾分なりとも支拂ふやう命じ、その間給食の道を講じ事態の惡化を防ぐやう注意するところあつた、右に對し博覽會幹部が如何なる對策をとるか注目されてゐるが、從業員仲間でも硬軟兩派に別れて暗鬪をつゞけて居り事態は極度に切迫してゐる

死活問題なのに 原理事長は晝寢

硬派從業員らの不平

博覽會閉會以來碌々食事すらさせぬといふ硬派從業員一派は幹部の不平を鳴らしつゝ語る

原理事長以下の幹部は開會當時君達の力でこの博覽會が開かれるのだとおだてゝ使つて置きながら甘言を以て今日まで給料を一文も支拂はず、閉會前日三十日から食事を給する道すら止めてしまつた、僕等百餘名の從業員は一體どうして生きて行けといふのか　三十日晝も朝から一椀の飯も食はぬといふ從業員も多數あつたので原理事長に掛合に行つたところ、これほど世間や從業員等が死活問題だと騷いでゐるのに、彼は安閑と晝寢をしてゐたのには開いた口が塞がらなかつた、原理事長は二言目にはカフスボタンまで賣りつくした窮狀を察してくれといつてゐるが彼の住宅には高級なソファーやその他高價品が未だに飾つてあるではないか、原氏の生活は少しも窮境に迫つたものではない、殊に會期中彼等幹部は料亭に入りびたり流連荒亡してゐたではないか、我々を騙着するにも程がある、今後どんな事態が起るともそれは先方で責任を負ふべきだ

報知機は依然消息不明

【落石一日發】アラスカ、アンカレージで不時着を傳へられた飛行機に就き、一日午前零時半アンカレージ發セントポール局經由落石無電局に達した情報に依れば、數日前タルケチンネーに墜落した飛行機は米國のアースー・ウンドレー・リモル等の操縱せるベランカ機で二十八日發見二十九日搭乘者救助された、報知機の消息は依然不明である

カップス軍必勝を期す

【シカゴ三十日發】ニューヨークに遠征したワールドシリーズ第一回第二回戰に惜敗したシカゴカップス軍は愈々一日からシカゴリグレーフキールドのカップスホームグランドで擧行される第三回戰出場のため三十日午後當地に歸着した監督グリム氏は語る

ペナント戰には何時も幸運に惠まれてゐたがニューヨークでは全く調子が出ず慘敗した、明日の第三回戰には老巧のチャーリールートをプレートに送り必勝を期す積りである

帝展搬入開始

昨年より多い

【東京一日發】秋の上野を飾る美術シーズンの王座帝展は一日午前九時から搬入開始した、この朝連日の雨もからりと晴れて正午迄の搬入日本畫十八點、洋畫六十七點、彫刻八點、目下紛爭中の工藝も十九點、地方から直送されたものは各部を通じて四十三點、昨年に比しかなりの増加を示したが作品は概して手堅い諸品が多かつた

熱と意氣に燃ゆる 若人、肉彈相搏つ

全國中等學校相撲 滿洲豫選大會

本社主催大每大連支局後援の全國中等學校相撲大會第一回滿洲豫選大會は二日午前十時より大連運動場プール內に假設された土俵上に於て行はれた、この日秋空は曇勝ちで秋風稍強く場內を吹くが熱と意氣に燃える若人の肉彈相搏つ一大快戰を見んものと定刻前早くも各校の應援團と一般觀衆とはスタンドを埋む、午前九時四十分松山神官による土俵淨め式を行ひ引續き參加四校のチームは優勝旗を保持する大連商業を先頭として萬雷の如き拍手に迎へられて入場、全員起立脫帽の上「君が代」合唱莊嚴の氣場內を壓す、引續き大連商業杉山主將は榮ある優勝旗を振東學舍太田誠氏に返還式を行ひ、更に同氏は佐賀本社營業局長に[illegible]讓渡式を行ひ右終つて佐賀局長は

本日此處にこの惠まれたる好天氣の下に滿洲豫選大會を催すことは實に欣快である、相撲は我國技の精華であつて又劍道の如きその趣きを異にし、普遍的にき武士階級のみに行はれたものとして全國民的競技であり我民族の精神的作興に寄與し國民體育に貢ぜしことは又劍道に勝ると劣らぬものがある、今回十年來中止されてゐた滿洲學生相撲大會が各關係者の御盡力により開催されることになつたことは本社の特に喜ぶ次第である、故金子雪齋先生の創立されし振東學舍が我社主催の趣旨に贊し且つ往時の優勝校として優勝旗保管の大連商業と協議され、その光榮ある優勝旗を我社に寄贈されたことは主催者と參加者と共に深く感謝するところである、この榮ある優勝旗を永久に持ち廻りとして優勝校に授興することに決定しました、本日この復活の相撲大會に於て各學校選手諸君は傳統的光榮ある優勝旗獲[illegible]する次第である

と開會の辭を述べ引續き淺見審判長より審判に關する注意あつて愈々爭霸の幕は大連商業の下島對大連一中二組岩田兩選手によつて切つて落された

午前中の成績

大連商業　大連一中A組

○下　島（突　出　し）岩　田
條　島（はたき込み）山　瀨○

仕切り直し一回の後氣合合つて立ち上り條島素早く懷に飛び込んだが山瀨よく頑張つて殘し遂にはたき込んで勝つ

○杉　山（外　掛　け）加賀美

大連一中B組　育　成

○池　田（吊り出し）赤　堀
○辻　（踏み越し）岡　田

岡田立つや素早く左を差し正面に吊り出さんとしたが僅かに踏み越して惜しくも敗る

大連商業　大連實業

○角　田（上手投げ）稻　森
○下　島（寄り切り）金

仕切直し一回下島諸差しとなつて一氣に勝を制せんとしたが金よく防ぎ却つて投を打つた下島巧みに外して寄切つて勝

條　島（突　落　し）河　野○
○杉　山（掬ひ投げ）篠　崎

育　成　大連一中A組

○赤　堀（打つちやり）岩　田
岡　田（引き落し）山　瀨○

大連實業　大連一中B組

稻　森（突き出し）加賀美○
○金　（上手投げ）池　田

左四つがつちりと組み兩者體を覗ふ事暫し金の上手投げ見事極つて勝つ

○河　野（はたき込み）辻
篠　崎（打つちやり）角　田○

（上）全國中等學校相撲大會第一回滿洲豫選大會
（下）復活第一回滿鐵端艇競漕大會

北滿のはてに

皇軍のために働く たゞ一人の邦人女性

呼海線の終端驛海倫に事變前からたつた一人の日本人女性がゐた、その人の名前は賀川ヨシ、四十一歳とも見へぬ若々しい女性だ、醋酎、特產、兩替を業とする滿洲國人智齊輝氏を夫に持ち現在では同地にある軍の通譯として皇國のために働いてゐる、記者は海倫を訪れた時かつて板垣少將が馬占山と會見を遂げた記念すべき部屋で板垣少將と馬占山が坐したといふ椅子に腰を下しながらこの賀川女史から興味深い感想談を聞くことが出來た

◇

私は島根縣濱田の生れで廿一歳のとき滿洲に來ました、夫と一緒になつたのは廿五歳の時で山本といふ人を仲介人としてチチハルで式を舉げました、海倫に來てから十年になりますがこゝには日本人の宿もないのでそうした方面のお世話もしました、滿洲事變を知つたのは九月廿日でハルビンからの電話で解りました、弟も來てゐましたので廿二日弟と滿鐵農務課の宮谷さん大橋さん國際運輸の永尾さん都合五人でハルビンに引揚げました、國には弟や妹もゐますし時々は歸ります

◇

結婚の時は唯「何か事があれば日本に歸して貰ふ」「醫者は日本人に」といふ二つだけを條件にして結婚しました、主人が南支生れであるだけに衣食住に苦勞はしません、服裝は餘り支那服を好みませんがその土地の人と親しみを持つためにはどうしても支那服が必要なんです、「支那婦人の美德「それは餘り感じません、支那では商賣上のことには絕對に女は立入りませず、また支那婦人は絕對に人を疑ひを持つてゐませんから私は餘り好いこととは思つてゐません、然し私自分だけについて申しますと、どうしても日本人といふ優越感が去らないためか無意識のうちに主人を押へる意志が働らきかけることが度々ありますのでいけないことだと思つてゐます「支那人と共に生きるものは日本人の觀念を去れ」といふことを私は常に自分の心に言ひ聞かせてゐます

◇

私が日本の婦人方にお願ひしたいことは、呼海線を認識してほしいといふことです、奥地の百姓は本當に可愛いものです、支那人を餘り輕蔑するのは小供にまで惡い反感を起させます、この頃も町の者たちが日本との關係について色々と相談に來ますし、殊に日本軍隊に對しては絕對に信賴し皆んなが永久駐屯を願つてゐます、閣下に對する氣持なども全く親のやうな氣持でこれを迎へ、すつかりなついてしまつてゐます、然し日本軍が實際に入るまでは隨分と逆宣傳が飛び「日本軍が入ると皆殺しにされる」なんて宣傳もあつて一時は大騷ぎでした

◇

馬占山は小柄の指の白い人でした、海倫の警長であつたころ往き來をして良く知つてゐます、警長時代に自分の馬賊であつた頃の話を平氣でするやうな人でした、首實檢の時には夫の修も參りました、日本に叛いた惡い人ですが交際してゐたころの馬占山その人には今でも或なつかしさを感じてゐます（寫眞はヨシさん）

滿鐵のボートレース けふ賑かに復活

ボート、アウトで異議あり

秋の海上スポーツを飾る復活第一回滿鐵端艇競漕大會は二日豫定の如く華々しく第二埠頭において開催されたが、定期船はるびん丸、うらる丸の發着その他で豫期の如くレースの進捗を見ず、午前中は漸くスカールの豫選と招待レース中の海務局と大連病院の競漕があつたのみ、これとて海務局が先着したがボートアウトで大連病院側より異議の申立あり、最初より一寸波が荒い、尚午前十時半頃副總裁八田會長の顏も見え、あみだ會として出場者中には八木、小須田、土肥、伊藤氏等も顏を揃へ賑々しい情景を呈す、かくて出場箇所の應援團も續々繰込み時に氣勢を副えてゐる

赤勝て．白勝て

女生のダンス 男生の棒倒し

けふ十二校の運動會

小供達が一日の晩に眞心こめて造つた照る々々坊主が利いたのか、氣遣はれた曉方の空もカラリと晴れて二日の日曜は申し分のない運動會日和となつた、大連の町を歩いてゐるとあちらこちらで可愛い好いカナリヤのやうな聲が秋空の中を氣持よく流れて來る、けふばかりは子供の天下、お父さんも、お母さんも、姉さんも、兄さんも、皆んながヨチヨチ歩きのお孃ちやんの手を曳いて小學校へ出かけて行つた、可愛い女生徒のダンス、勇ましい男生徒の棒倒し、胸と背中に堂々とマークをつけた一年生の五十米競走總てが朗かな空氣の中に保護者の爆笑、と微笑を誘つてゐる「赤勝て、白勝て」「しつかり、しつかり」赤白何れ劣らぬ味方への聲援は保護者席も自然と赤白に分れてゐる、爆彈三勇士など時局を思はすプログラムを組んだ學校もある、男の先生も、女の先生も汗を一杯流しながらそれでも嬉しさうに輕手古舞、本當に惠まれた運動會デーである、なほこの秋空の二日に行はれた大連の小學校の運動會は伏見臺、日本橋、常盤、松林、南山麓、下藤、朝日、春日、早苗、大廣場、聖德、嶺前の十二校でその大半を占めてゐる

世界野球選手權爭霸戰

7—5 ヤ軍三勝

對カップス三回戰

【リグレーフイールドシカゴ一日發】ワールドシーリーズ第三回戰は本日午後一時半からリグレーフイールドでヤンキー軍先攻で開始、觀衆五萬餘、民主黨大統領候補ルーズベルト氏の顏も見える、カップス軍はスピードカーヴ投手チャーリー・ルートを起たしめ必勝を期しヤンキース軍又老巧ジローヂ・ピッグラスを立て、異常な緊張裡に試合を開始した

回數		一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
ヤンキー	得點	3	0	1	0	2	0	0	0	1	7
	安打	3	0	1	0	2	0	1	0	1	8
	敵失	1	0	0	0	0	0	1	0	2	4
カップス	得點	1	0	2	1	0	0	0	0	1	5
	安打	1	1	3	1	1	0	0	0	2	9
	敵失	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

▲本壘打ールース2、ゲーリグ2、カイラー1、ハートネット1

經過

◇一回　ヤ軍コームス遊擊は遊擊手の暴投で一壘二壘を占めコシウエル四球續くルース左中間を抜く大本壘打し一擧三點を先取ゲーリグ二飛ラゼリ三振後ディッキーチャプマン共に安打に出たがクロセッチ左飛で止む▲カ軍ハーマン四球イングリッシュ左飛後カイラー二壘打しハーマン生還すステフエンソン遊飛ムーア四球に出たがグリム遊飛

◇二回　兩軍無爲

◇三回　ゲーリグ右翼に痛快なホームランを放つて一點を加ふ▲カ軍一死後カイラー右翼に本壘打し續くステフエンソンも安打に出たがムーアの一飛で二壘に封殺されたがグリムの二壘打でムーア生還二點を返す、ハートネット三邪飛

◇四回　ヤ軍三者凡退▲カ軍ジャーグス二壘打後二死イングリッシュの二飛を壘手失で生き其の間ジャーグス生還同點となる、イングリッシュ二盜を企て失敗す

◇五回　一死後ルースは再び中堅深く本壘打し悠々一周すればゲーリグ引續いて左翼にホームランを放ち二點リードす（カ軍投手ルート退きマローン代る）マローンの肩定まらずラゼリ、ディッキー共に四球に出でチャプマンの三飛に二死走者二三壘によるクロセッチ又四球を出し滿壘となつたがピグラス三振で無爲▲カ軍カイラー安打に出でたのみ

◇六回、七回、八回　兩軍無爲

◇九回　ヤ軍一死後ラゼリ捕前飛球を捕手落して生きディッキーの右飛も三壘手後逸受け止めたが落球してラゼリ二進チャプマンの二壘打で生還（この時カ軍投手ティニングに代る）クロセッチ二飛ブグラス三振（本試合五回共三振）しワールドシリーズの三振新記錄▲▲カ軍最後の攻擊に入りハートネット左翼に大本壘打しカップスファンを熱狂させ續くジャーグスも安打に出でたが後援續かず三度敗る

非戰鬪員は全部無事

【ハルビン特電一日發】滿洲里在留邦人中警備隊に入つて居た十數名は事變當時死傷したが非戰鬪員は全部無事である

邦人異狀なし

【チチハル一日發】本日當地憲兵隊に達した情報に依れば滿洲里、海拉爾方面の邦人は其の後異狀なき模樣である

問題の旅客機 碾子山に抑留

去る二十七日ハルビンより滿洲里に飛行後行方不明となつた旅客機は昂々溪西方四ッ目の碾子山に抑留されてゐることを發見したが乘客と乘務員の狀態は不明である【奉天電話】

英船坐礁

威海衞沖で

太沽洋行扱び英國船舟山號（二千二百噸）は二日午前二時十分頃威海衞沖を航行中濃霧の爲め坐礁し救助を賴む旨二日朝滿鐵埠頭事務所に入電あり同所では二日正午松永助役山下係員は小蒸汽大連丸にて救助の爲め同遭難地に急行したが詳細は目下不明である

臨時競馬

第五日目

二日の星ヶ浦競馬第五日目午前中の成績左の通り

▲第一競馬（新古呼四頭）二千米　第一着漣（田中仁騎手）二分廿七秒二、第二着光洋（大差）第三着左近（九馬身）

【配當】（單）十圓（附加券）一等百四十八圓八十錢、二等四十九圓六十錢、三等廿四圓八十錢、以下二十四圓八十錢

▲第二競馬（各抽四頭）二千米　第一着三白（二渡騎手）二分四十三秒二、第二着豐（半馬身）第三着昇龍（三馬身）

【配當】（單）五圓七十錢（附加券）一等二百十六圓、二等七十二圓、三等三十六圓、以下三十六圓

▲第三競馬（新古呼五頭）千八百米　第一着黑龍（田中善騎手）二分十七秒一、第二着旭境（大差）第三着寶玉（大差）

【配當】（單）五圓六十錢（複）一着四圓七十錢、二着五圓六十錢（附加券）一等二百六十八圓八十錢、二等八十九圓六十錢、三等四十四圓八十錢、以下二十二圓四十錢

▲第四競馬（各抽八頭）千八百米　第一着日之丸（川合騎手）二分二十四秒二、第二着天龍（一馬身）第三着神風（頭）

【配當】（單）六圓（複）一着五圓二十錢、二着五圓六十錢、三着八圓六十錢（附加券）一等三百五十圓四十錢、二等百十六圓八十錢、三等五十八圓四十錢、以下十一圓六十錢

天氣豫報

三日　北西の風晴　一時曇

滿潮　午前十一時五十五分

干潮（午前五時五十五分　午後五時五十分）

各地氣溫

二日午前十一時

地名	氣溫
大連	二〇度
旅順	二〇度
營口	二一度
奉天	一六度
長春	一七度

國難日本刀 (112)

高桑義生 作　京極佳夕 畫

女の國(七)

お内證では、女將のお辰が、朱羅宇の煙管で、永府の一枚撰りを無暗に輪にふいてゐた。小松の姿を見ると、ポンと吐月峰をたゝいて、

「花魁かえ。さあ、ずつとお入りな」

とやさしくいつた。

眉の剃跡の青い、眼にちよつとけんがあるが、凄みのあるいゝ女だつた。櫻主文作の妾で、女郎あがりといふ事である。

「お呼びで……」

と小松は手をつくと、

「あゝ、ちよつとおいで。そりやあさうと、氣合はどうだえ？少しはさつぱりしたかえ？」

といつた。

「おかげさまで……」

「そりやあよかつたね。心配してゐたよ」

「すみません」

「ほかぢやないが、例のお方が、矢の催促……相手をしてゐる連中が、手をやいてるんだけれど、ちよつと出ておくれでないか？ね、せめて顏だけも……」

「はい……」

「ほんとうに氣の毒だけれど、何しろお奉行樣から御内命があるのだから、われ中に入つてあたし達は困つてしまふのだよ。この廓の成立から、お上にはいろいろ目をかけてもらつてゐるし、嫌だといふわけにも行かないのだからね。今に……斯ういふ始末では、家も稼業を取止めるか、黜くするか、腹を切らなけりやあなるまい——さ、良人もほとほと當惑してゐるのだよ。ねえ、花魁、嫌でもあらうが、ちよつと顏を出しておくれな」

「……」

「返事がないのは……どうやら濟まない顏つきは……お前、どうしても嫌だといふの？」

小松はやはり答へなかつた。

「あたしのいふのは、嘘もかくしもない處だよ。そりやあ規則は規則、約束は約束——でも、泣く子と地頭には勝たれない。お上の御威光には從はなけりやならない。御奉行樣から、是非ともお前を出すやうきつい言ひ渡しを受けたのだよ。うちの人は、お前には顏向けが出來ず、といつて、おいひつけにそむくことは出來ず、お前も知つてゐるだらう、あれからひと間に籠つたきり考へ込んでゐるのだよ。店ぜんたいのため、あたし達を助けると思つて、何とか思案をしておくれでないか？ねえ、花魁……」

ホールを客にせよ、一度だけでもいゝ、ホールのいふ事をきいてやつてくれ——主人の久作からいはれてゐるのだつた。

小松は病氣にかこつけて、その返事を延ばしてゐる。

ホールは日夜五十餘樓に入りびたつてゐるのだつた。

「そのかはり、お前には、どんなことでもして上げるから、こゝの處は是非にも我を折つて、あたし達が安心出來るやうにしておくれな。ね、この通りだよ」

とお辰は髷に頭をさげた。

「まあ、おかみさん……」

小松の眼には涙がひかつた。

お辰はじつとその顏を見た。そして、

「きいてくれるかい？あたし達を助けてくれるかい？」

小松は俯うつ向いたまゝ。

樓主の身も板ばさみなら、かの女の身も板ばさみ。

死ぬよりもつらい、はづかしい事……。

嫌さいへば、この店は、主人の久作はどうなるか？

切腹さいふのも嘘やおどしではなかつた。

(どうしたらいゝのか？どうすればいゝのか？)

「花魁、何とか返事を聞かしておくれな。默つてばかりゐちやあ、わかりやしないよ」

お辰のこめかみに癇筋がひらめいた。

宮川左近の來演確定　大連劇場に

美音鼠一瀬歩の至藝家として浪界の王座を占め斯界最高の藝術家として全國に多數のファンを擁してその旭日昇天的人氣は他の追從を許さぬ天下の美音家左近は愈々今回大連劇場主柴崎氏との間に出演契約成立し近日大連劇場に出演する事になり浪曲ファンから期待されて居る

戀愛案内
松竹發聲映畫
中央映畫館上映

蒲田トーキーの立役者北村小松の原作と五所平之助監督の組合せで松竹がお盆映畫として製作したオールトーキーである、そこで狙ひどころもお盆の觀客層を當てこんで識もなく興味本位につくり上げてゐる、それにスターを總動員して竹内良一、村瀬幸子、吉川滿子、田中絹代、突貫小僧、上山草人、江川宇禮雄、齋藤達雄、結城一郎、川崎弘子、岡田嘉子、飯田蝶子、逢初夢子、筑波雪子等々賑やかなことである

そしてこの一篇のミソは撮影所ローマンスと銘打つた如くスタヂオを背景として事件を運んでゐるのさ、松さんなる小使を名優に仕上げるゴシップ趣味に上山草人を使つて一寸味なところを見せやうとした點にある、その他飯田蝶子の使ひ方も面白いし、ストオリにインチキ暴露を巧に扱つたのも思ひつきで大衆本位に効果的である

眞正面から藝術論を振り翳さずに見るとこんなトーキーも大衆の娯樂映畫として時々あつてもいゝといふ氣がする

噂話

一日で、土曜日で、御祭禮で、昨夜の映畫街は果然活況を呈し各館とも仲よく大入札を掲げたが▲物凄いのは心中映畫「天國に結ぶ戀」で寶館は七時十分に札止、正月以上の殺人的超滿員▲小笠原ライオンを得意の一席でスッカリいゝ氣持になつてダンスホールへ▲中央映畫館は松竹映畫の發聲版に將來の目算が立つて驛案の音樂部廢止に着手▲今後は發聲版以外はトービス機のレコード伴奏で第二次の經費節減を斷行する▲東京カフエーに此次は松竹下加茂の女優澤蘭子がお目見得すると放送されてゐる▲新興キネマが「滿蒙建國の黎明」封切と共に川浪監督を映畫使節として派遣せしめる計畫を備へてゐる

お化粧の常識（八）

白粉界に期を劃した 便利な白粉の發明

◇お風呂でする襟化粧は？◇

市川松蔦丈

私共舞臺生活をして居ります仲間で、又先月も鉛毒の爲に可惜倒れて了つた者が御座いますが、今更ながら怖ろしいのは鉛白粉の毒で、何しろ漸次身體の中へ鉛が溜るのだ、と云ふのですから氣味が宜しく有りません。

勿論唯今では最う私共の仲間でも鉛白粉を使ふ人は滅切少く成りました、と申しますのが、御承知の極近年に成つて漸く

純無鉛で而も

化粧効果の眞に宜しい白粉が出來ましたからで、申す迄も無く無鉛白粉としては明治の三十年代から製造はされて居たのですが、然しも一つ、何と無くパッとしなかつた樣に思はれますのです。

それが爰の所へ來て、今も云ひました純無鉛で而も化粧効果の大きい、つまり、二酸化チタニウムに特殊の成分を配合して成功したサーワ白粉が出來ましてからといふものは、最早全然鉛白粉の必要は無く成りました、と云ふよりもサーワ白粉の方が鉛白粉よりも化粧効果が好いので御座います。

アノ鉛は何と無く冷い感じ、そして光線の具合だと青ずむといつた効果ですが、も一つ、生々した効果が有りません。所がサーワですと冴えて如何にも明るい感じ

生きた効果で

それも生地を透した所謂極自然なお化粧が出來るのですから、つまり近代式の個性化粧も思ひの儘といつた譯なので御座います。

と云ふのですから、全く良い白粉が出來たものでございます。

それから今一つこのサーワ白粉で好都合な事は、煉でも固煉でも今いふ伸びる力が非常に大きいだけに一回の要量は極小量で濟みますから、自然一箇の内容が隨分と永く保つ、從つて永い間には水分が乾いて白粉が堅く成る事もありますが、少しも困らない、唯清水を入れて溶きさへ致せば

何時でも新らしく

成る、と云ふ事實で御座います。

從來の白粉では斯うした場合使へなく成る恐れがありました。其性質上、所謂風化と云ひますか、固まりつ切りに成つて了ふ。斯うした御經驗をお有ちの方は少く御座いますまい。が、サーワには之が絶對に有りません。

此堅く成つても清水で溶きさへ致せば、何時でも直ぐと簡單にお化粧が出來ると云ふサーワの特長から、種々の最上に於て又發明されましたのがサーワ固形白粉と申しますもので、白粉界としては確かに

劃期的の發明で

其爲特許を出願中ださうですが、一體白粉の初めと云ふものは怖らくは粉の形だつたので御座いませう。それを固めたり、それから煉にしたり又水白粉にしたりと云ふ順序かと思ひますのですが、事實小さな形に固まつて居て、要るだけ取分けて何時でも清水で溶伸しさへ致せば、それだけで化粧が出來るとしたら夫こそ簡單で、全く理想的の白粉だと云はなければ成らない譯かと存じます。

所が從來の無鉛白粉では何うしても之が成功しませんでしたのを純無鉛のサーワが遂に成功致しましたのですから素敵で御座います

濃くも淡くも

其浴加減一つなのですから、可愛い携帶に便利なサーワ固形白粉一箇で煉や固煉の代りは勿論、或ひは水白粉の代りにまでも成らうと云ふので御座いますから重寶な譯で御座います。

さて、序でを持ちまして、皆樣仲々爲すつて居らつしやる樣ですから、サーワ白粉で入浴利用の襟化粧の仕方を極簡單に申上げて見ませう。此湯化粧といふのは本來が隱し化粧なのですが、之の方は最早諸優さんから大分お話しが有つたさうですから、私はサーワ白粉下を使つての湯化粧、つまり襟化粧の方をお話し致して見ます。

既に入浴利用と申すのですから白粉が零れても困らず、思切つて

塗る事が出來ます

譯で、先づ襟も顏も隅々まで清潔に脂肪を落すので御座いますが、それには勿論先づよく蒸して充分に脂肪を浮かせてから、肌當りの至極緩和なミツワ石鹸の泡ですつかり流して了ひますので、[illegible]よく拭除つて、先づサーワ白粉下耳搔一二杯分位を兩掌によく擦伸してから、耳い後ろから咽喉の方へ、又後襟から兩肩胸の邊り迄も萬遍無く、しつかりと良く塗込み擦込みまして、其上をよくよく撫でゝ置きます。

そして一旦掌を清潔に洗つてから、前申しました固形でも固煉でも煉白粉でも宜しいのですが、取分けて清水でよく溶伸して、先づ

叩き付ける格好

に一面に塗込んで撫付け、乾きましたら亦掌に殘つた白粉に清水を足して煉伸して擦込むやうに撫付け、すつかり塗終つて乾いた所で今度は水か微溫湯でソット湯だで或ひは水洗ひをしますと、浮いてゐる表面の白粉だけは流れてしまひ、下の白粉は一層生地へ落付きまして、極自然に鮮かな美しい上りに成るといふ順序で御座います。

尤も平生刷毛を使ひ慣れた方でしたら、勿論此際塗刷毛で塗られて一向差支へはありませんし、又前にも云つた隱し化粧の積りでさへ無ければ、後の水洗ひは必ずしも致さなくとも宜しい譯で、人に依りますと後必ず水か微溫湯で流さなければ氣が濟まないやうに思つて居られる方も有る樣ですが、それには又[illegible]都合もあり、又單に水で搾つた手拭でトン〳〵と叩いて置くとか、輕く押さへて置く等の手もございませう。

次に顏のお化粧は

湯から上つて肌がすつかり落付いた所で改めて致します。

小冊子『白粉の常識』
新聞名記入御申越次第進呈
東京日本橋區米澤町
ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店

滿洲日報

(明治四十一年…第三種郵便物認可)

普通一行 金二圓三十錢
特別一行 金二圓六十錢
位置指定 二割以上加算

報告に對する意見書作成準備を開始
結論は全般的に否認 各方面の意見參酌

【東京二日發】外務省ではリットン報告書飜譯完成し省內關係各局課を始め陸海各省へも夫々配布を了し三省一齊に內容點檢 これが意見書作成準備を開始しこれが事務取扱ひの爲め特別委員會を設置することゝなつたが今回の意見書作成に當ては問題の重要性に鑑み從來の如く單に三省委員會委員で討議作成することゝせず 各政黨は勿論一般財界その他廣く各方面の意見をも參酌協力する方針である、而して意見書作成に關して報告書內容を一覽せる關係方面では大體左の如き意見を抱いて居る卽ち報告書の內容は大體日本に六分支那に四分有利のやうだが部分的には調査團として餘りに感情に走り過ぎ又は故意に事實を過大に評價せる點あるのでこの點を徹底的に批判し例へば英米佛等が當該植民地では當然のことゝして實行して居る政治行動でも特に滿洲に於ける日本の態度にのみ不當偏頗の觀察を爲して居る點など多く外務省は一々具體的例を擧げ 列國の植民政策と比較して斷乎反駁するとなし、更に報告書結論は 我國としては全般的に否認せざるを得ず殊に報告書が滿洲に於ける日本の駐兵權を否定せんとして居つたが右は調査團が如何に滿洲の日本の歷史的特殊地位並に滿洲治安の現狀に無智であるかを自ら暴路するものとし陸軍ではこの點を特に反駁强調する模樣である

事態次第で斷然抗爭
我政府聯盟の動向注視

【東京二日發】國際聯盟は日本の滿洲國承認に關し過般の理事會に於ては議長デヴアレ氏より又一日の十九國委員會に於ては議長イーマンス氏より夫々日本がリットン報告書接受に先達て滿洲國を正式に承認せるは遺憾なる旨表明したが我が政府は右遺憾なりとする意思は單に事態の發展が聯盟の豫期に反し急激なることに對し追從的に遺憾の意を表せるに止まるならば可なるも萬一これを以て今後理事會乃至總會に於てリットン報告書を審議する場合には所謂滿洲不承認政策を支持して日本の承認行爲に對する理事會又は總會としての全面的反對を表明するの伏線と爲すが如きことあるに於ては日本として斷然抗爭する外なしとして今後の聯盟側の動向を注視することとなつた

【東京二日發】政府はリットン報告書に對し首相外相の名で政府の態度を表明する筈であつたが首相外相協議の結果報告書は久しきに亘る調査團の愼重な調査に依つて確定したものであり輕率にこれが態度を發表するは穩當を缺ぐので愼重に檢討を加へた上適當の時期に態度を表明することゝなつた

軍部の所管事項を陸軍當局檢討開始
軍部の聲明書發表か

【東京二日發】一日午後外務省から報告書コッピーを廻附された陸軍省では二日正午より本省軍事課室で新聞班長本間大佐を始め青木中佐、矢野少佐等少壯新聞班員十餘名參集緊張して報告書中我軍事に關する部分の檢討を初めたが軍事行動は純粹の自衞信念に依る確信の下に見るべくうちに疑點指摘され一しきり議論の花が咲く而して又爆笑が沸く一喜一憂のうちに討議が進められ參謀本部でも會議を開き正午頃には參部とも意見を纏め參部の聯合協議會を開催し軍部所管事項に亘り再度の檢討を加へ誤謬は斷乎指摘し軍としての聲明書を發表すべく意氣込んでゐる

經費問題を審議
聯盟總會第四委員會

【ジユネーヴ一日發】聯盟の財政問題審議中の聯盟總會第四委員會

本日の會合で日本代表佐藤尚武大使は日本官吏の減俸を引用して經費節約の必要を力說左の如く述べた

日本官吏は既に一割二分の減俸を受けて居る、聯盟も經費の半分を占むる俸給を減額するのが最良の方法と思ふ、聯盟分擔金支拂ひの爲め今や聯盟は重大なる危機に當面して居る、從つて余は減員するより先づ減俸を行ひ然る後行ふが良いと思ふ、尚各國は總べて聯盟內では平等に待遇されて居るのだから各國は全部同額の分擔金を支拂ふべきだ、更に延滯金を支拂はぬ國は勿論その利子を支拂はない國に對しても嚴重なる處置を講ずるがよいと思ふ

熱河問題の解決は勿論早きを要する
蘇炳文は馬占山と同一運命
小磯參謀長語る

小磯參謀長は記者團との定例會見に於て左の如く語る

滿洲里に兵を出すか何うかは第二として實際の狀態に對する眞相は判らぬが蘇炳文がもつと兵を持ちたいと考へてゐたことに對し彼の野心が充たされなかつた下に興安局に兵力を張ることを希望し容れられなかつたものゝやうに海拉爾各方面からの情報を綜合すると見られる、彼がチチハル方面に向つて攻勢をとつて來るものとは思はれない、彼も馬占山と同一の運命になると云ふことを觀念してゐるはずである

◇

ソウエートは別にこの問題とは關係はない、露領內に日本人が避難したとはまだ聞いて居ない監禁されてゐた邦人の全部は釋放され領事館に收容されてゐる

事態の如何によつては對策を考へてゐるが先づ圓滿に解決を期してゐる、このために日露の兩國が危機にあると云ふことは全然思はれない、問題は最前線の兩國軍隊が愼重に進むべきである

◇

滿洲國の各國承認はソウエートが領事館の開設を認め新聞によるとソウエートと滿洲國とが不可侵條約締結を希望してゐるとあり又外字紙の論調では滿洲白系の獨立は自然的の現象であるから自ら承認されるものと樂觀してよいと思ふ、將來滿洲國が獨立國家としてのステップを踏み出すべく努力しつゝあることは當然であるがその一般的推移には別に變化はない

◇

日滿產業統制については內地の產業を壓迫せざることを主張するものと產業は適所に於て興るべきものであるとするものとの二說があるが、經濟的統制をつけ滿洲の產業を興して滿鐵に委任して行はしめると云ふ說とこれ以外產業投資を別なものによつて行はしめんとするの說あり右は日本の全國民から徵集した基金よりの資本か、外資等の投資財團より投資せしむるか、或は自由主義に開放するか、未だ決定してゐない模樣で東京方面に於て審議中であると思ふ、滿鐵が產業に當ると云ふことは棒の兩端にあるが如く、交通と產業が統制下に企畫することを希望し又さうあるべきであるとは思ふ

◇

熱河方面に對しては湯玉麟の全勢力が全熱河に及んでゐることは見れぬが併しこの地には武裝住民あり又義勇軍の假面をかぶつて襲返へりをせんとするものあり湯の心中は滿洲國に忠誠を誓ふものゝ如く苦衷を察して異れとの意味を傳へてゐるが熱河を統制するため、そして學良の反對運動を阻止し根本から一掃するためには勿論一日も早く滿洲國の完全なる獨立の上に於て解決せねばならぬ、解決策としては政治工作と武力工作の二つがあるも限界を決定して行くことは今後の問題でこれには勿論北支那との關係もある

◇

鮮人問題については最も熱心に研究しつゝあり具體案は決定せぬも余個人としての意見として是兵匪馬賊が全體に解消された曉、そして鮮農は我等の同胞としてこれ等の不正分子を容認することは出來ぬからこれを掃滅すれば自ら歸る可能性あり、例へば間島も一種の特殊地域であり特別地域に設けられた採算區の如きもこれは統治者の立場から云へば現實の鮮人官吏を採用することも必要であり、鮮農の東邊道移住に對しては各所の散在せるものを集團的移住せしむることが必要であり、これに對する外的脅威があれば自衞的防禦をせねばならぬことは自然である、以つて滿洲の鮮農問題及保護等について充分考へねばならぬから夫は短日時に於て解決し難いと思ふ、滿洲國の通信統一問題については目下東京方面に於て考へてゐる、在華紡績の滿洲輸入課稅問題については船津理事一行の訪問を受けたがその際自分としてはかう申して置いた、それは獨立國家として關稅自主權を認めることは當然であればならぬ、聞けばこのため上海紡績の製品に二割五分の遞減を來すと云ふことであるがこれ等は將來滿洲國に棉作の可能性があると云ふ點から夫れ等の補給のため滿洲に紡績會社を興し、上海はその獨自の立場より支那への市場開發を圖られることを期待してゐる【奉天電話】

(寫眞は小磯參謀長)

滿洲國司法制度決定
近く對日法權撤廢交涉

【新京二日發】滿洲國政府は日本の正式承認に次いで更に治外法權撤廢交涉の爲め準備を急いで居るがこれに先立ち國內司法制度確立の要あるので滿洲國司法當局は大體日本の制度にならつたものを採用すべく研究中だが最近具體的にこれが決定したので謝外交總長の渡日を機とし具體案を日本政府は提示して諒解を求め十一月末馮涵清司法總長も日本の司法制度視察に渡日し外交總長の交涉を基礎に治外法權撤廢に關する細目打合せを爲す筈

滿支兩國の警備隊山海關で衝突
滿洲側第一關を占領

【天津二日發】今朝山海關滿洲國警備隊と支那側臨永警備隊(何柱國の指揮)と衝突滿洲國警備隊は天下第一關を占據した目下兩軍對峙中

【天津二日發】支那側の不法行爲による昨夜の滿洲國警備隊と臨永警備隊との衝突後何柱國は事件の擴大を惧れ直に停戰命令を出して軍を後退させ山海關の日本軍隊にも鄭重に諒解を求めて來た、日本側も萬一を慮り一ケ小隊出動し警備に當つて居るがその後支那側で積極的行動の模樣なく事件は局部的に落着を見せて居る、なほ滿洲國警備隊は天下第一關を占據後支那側に嚴重抗議を提出した

支那步哨から發砲

【天津二日發至急報】昨夜丑時山海關外に在る滿洲國警備隊監視員に對し支那第九旅の大尉が立退きを要求した事から滿支兩者間に小競合を演じ相對峙した儘夜に入るや支那側步哨が遂に發砲せる爲め滿洲國警備隊は天下第一關及び其の附近に進出した

落合少佐調停に奔走

【天津二日發至急報】山海關駐屯我守備隊長落合少佐は支那側の調停申し出もあり實狀調査と衝突防止のため一部隊を該方面に派遣し引續き調停交涉中なほ事件發生と共に同地在留邦人の動搖あつたが眞相判明と共に鎭靜に歸した

再度太平洋岸にて米聯合艦隊の演習
大艦隊を依然留置

【ワシントン三十日發】冬期聯合艦隊演習はパナマ運河地帶並に太平洋岸に順次擧行されるのが例であるが次回は慣例を破り年內に再度太平洋岸に擧行されることゝなつた模樣である

【ワシントン三十日發】米國海軍々令部長ウキリアムプラット提督は三月年次大演習當時以來太平洋艦隊と合體太平洋岸に碇泊中の大西洋艦隊は經費節減の主旨と演習上の必要に基き依然太平洋岸に殘留せしむ可き意向を表明し三十日左の聲明を發した

海軍省は今冬擧行される定時聯合大演習まで大西洋艦隊を依然太平洋岸に殘留せしむる意向である偵察艦隊(大西洋艦隊)戰鬪艦隊(太平洋艦隊)兩艦隊合體しておく結果聯合大演習に際しての演習期間が幾分制限されてゐる憾あるに比し充分の艦隊演習を行ふことを得ることになる

來年二月まで太平洋に殘留

【ワシントン卅日發】米國大西洋艦隊の十月一日迄太平洋滯留命令は極東の事態と關聯し注目を惹いたが更に本日プラット提督は突如大西洋艦隊は明年二月迄太平洋に殘留すべしと發表した、右に就き提督は語る

偵察艦隊は十月一日に大西洋に歸ることになつてゐたのであるが今回の殘留延期命令は

一、限られた期間內に新に艦隊を集中するより更に大なる艦隊を以て演習することが出來る

二、艦隊が一日解散し更に集中するには燃料の不經濟である

の二點の爲めである

尚明年二月の海軍演習は三月廿日頃加州サンペドロ、サンディエゴ附近に於て終了の豫定、尚偵察艦隊の士官連は家族の住宅問題その他で抗議してゐる

匡救事業の延長を重大視す
政友問題化せんとす

【東京二日發】政府は財政計畫よりみて時局匡救豫算は最初の二年間に實施すべしとの院議を無視し三年に延長するの已むなきに至つたことを言明するに至つた結果政友會その他政黨方面では重大ショックを受け中にも政友會は逸早く當局の不當を鳴らし殊に藏相が自黨內の意向を無視し政黨は財政的檢討が不足して居ると放言したのは觀過し難いと憤慨し豫て藏相排斥を企圖した派はこれを機會に次期議會迄に藏相の進退問題に結びつけんとし時局に重大波紋を起さんとして居る

武藤全權動靜

武藤全權は川越參事官、橋本憲兵司令官と共に一日午後五時からヤマトホテル地下室に於て滿鐵弘報係が撮影した武藤全權の新京入りから九月十五日日滿議定書調印の歷史的場面、南嶺、寬城子の戰跡を弔ふ光景等の鮮麗な活動寫眞を約四十分に亘つて終始默々として觀た後六時から同ホテルに開かれた奉天省長臧式毅氏の武藤全權を主賓とする歡迎晩餐會に臨んだ【奉天電話】

增稅、時期でない
爲替安定策なし
靜養中の齋藤首相談

【東京二日發】目下葉山にて靜養中の首相は健康著るしく回復したので十五日頃歸京し明年度豫算編成に當ることゝなつたが當面の財政經濟問題につき一日語る

陸海軍の新規要求は頗る尨大なものだが滿洲問題のやうな相手のあることは普通の新規要求とは別々にせずして行くの外ない、

增稅の可否が問題となつて居るやうだが今日はその時期でない爲替安定には爲替管理在外正貨充實、爲替平衡資金制度等あるが實際問題として不可能のことだ、殊に今日の爲替は交易關係以外に政治上外交上の關係があるやうだから安定のしやうがない、爲替安定に依る東拓その他の外債損失に就いては何んとかしてやらねばならぬ

歐洲向大豆增加に海運界漸やく活況
目覺しい山下の活躍

歐洲向滿洲大豆の大連港輸出は屢報の如く今春四月以來每月十萬噸を突破し往年の露支關係勃發當時東行杜絕による南行貨物の必然的增大を再現しつゝある殊に先般の北滿一帶に亘る大水災のため出廻りの一時的停頓を來し對歐大豆の取引も

幾分 見送りの姿にあつたが水害の鎭靜と共に漸次復活し、新穀に對する歐洲筋買氣の擡頭をみつゝあり、來るべき出廻期の旺盛を思はしむるに充分なるものがある、かくて對歐大豆取引の活況を傳ふるや內外の各船會社は大型船を歐洲航路に配したるため大豆積取船は自然大連に蝟集しつゝあるも一往復に多大の日數を要する結果として船腹は依然として拂底を告げ運賃率も八月末の二十一、二志より急騰を續け期近物は少量乍らも遂に最高二十八志に躍進先物又二十六志半に達してゐる

かくの如き事情にあるため久しく不況に沈淪してゐた本邦社外船は逸早く滿洲大豆の積取りに全幅の力を注ぎ殊に山下汽船の如きは滿洲大豆の積取りは悉く共日本船舶を以てすべしとの信條を終始一貫して先年末以來多大の

犧牲 を拂ひつゝあつたが今春以來の活躍は目覺しきものがあり、大豆の滿船物の積取りに躍起となつて斷然內外の船會社を壓倒してゐる、夏枯閑散期として最も不振を傳へらる、八月中に於て大連輸出歐洲向大豆は十一萬八千噸に達したが、そのうち山下汽船會社の輸送量は五萬七千噸で全數量の半を占め日本船舶のため萬丈の氣を吐き內外の船會社をして驚嘆の眼を向けしめてゐる事實がある

八月中の入港船舶は合計二十九隻でだがそのうち山下汽船は八隻で他に郵船、商船國際各一隻があるのみで他はドイツ船、英國船、オランダ船、米國船その他である、今

ロイド	一	二、〇一二
グレン	一	四、八二九
オランド	一	三、八五六
極東	一	
スエーデン東	二	二、八七九
寶隆	二	九九六

尚九月に於ける輸出も略十一萬噸程度に見らるゝが、このうち山下汽船は五隻四萬五千噸だが十月以降新穀出廻り期に際しては

一段 の飛躍をなすべく準備中であり、大連汽船又豪古、黑龍、西固、東固等各大型船を出動せしめて割込まんとして居り最盛出廻り期には更に一段の活況を呈し來るものと期待せられてゐる

八日中の內外各船會社の大豆積取量及船舶數を示せば左の如し(單位噸)

	隻數	積取高
郵船	一	三、〇一八
商船	一	三、五九四
山下	八	五六、八八九
國際	一	七、四六四
エラーマン	一	二、〇〇〇
青簡	三	六、〇〇九
北獨逸	二	二、〇〇〇
ハンブルグアメリカ	三	八、〇六一
リックマー	一	八、〇六一
東亞	一	六、〇〇〇

米の收穫豫想高

【東京一日發】農林省發表=九月二十日現在本年米作は段別三百二十五萬四千八百町一段で前年に比し二厘增加、豫想收穫高六千一百五十五萬九千二百九十餘石で前年に比し一割一分五厘增加す

英銀準備高增額期間延期

【ロンドン三十日發】イングランド銀行の保障準備發行高は一九三一年八月一日當時の金流出の爲め正規の限度の二億六千萬磅より二億七千五百萬磅に增額されその後九回に亘り右增額繼續期間が延長されその期限は九月三十日の處三十日英財務省はイングランド銀行に對し右增額繼續期間を十二月卅一日迄延長するの權限を附與した

松花江で活躍したわが海軍部隊凱旋
きのふ過奉陸路吳へ

北滿松花江本流は勿論ハルビンから上流數百哩に亘る水域に在つて殊に馬占山討伐に際しては我陸軍部隊と共同作戰しその行動、輸送を掩護し警戒するなど幾多の武勳を殘した阿部中佐の指揮する海軍派遣隊は吳軍港に凱旋の途次二日午前七時着列車で來奉、驛には奉天海軍公館の小林少將を始め各機關團體代表その他市民多數の出迎へあり小林少將はホームで凱旋將兵に對しその勞を感謝し且武藤軍司令官の感想を傳達するところあつた軍部を訪問し挨拶をなし忠靈塔に參拜して同日九時發安奉線列車にて津田遣外艦隊司令官、軍部より小磯參謀長その他多數市民の見送りあり萬歲聲裡に凱旋の途についた阿部中佐は語る

松花江に出動中最も愉快に思つたことは全員協力一致よくその任務を果したことである、殊に馬占山討伐に際しては彼等の吉林方面に渡河するを警戒し陸軍部隊と共同作戰をなし沿岸各地においても反政府軍又は匪賊と交戰をなし松花江水運を安全ならしめた、七月始めから豪雨で大洪水に遭つたがその間面白いものを得て來た、八月初旬のこと松花江下流樺川附近に於て突然一羽の大きな鶴が水中で正に溺れんとしてゐるのを發見しボートを降し溺死者救助の方法でこれを捕へて來た、また大水のため中流で六頭の鹿が江を渡つてゐるのを捕へた、扶餘附近で匪賊のため人質となつた滿洲人を助けてやつたら豚、鵞鳥、雁等を持つて來たがまるで動物園のやうである【奉天電話】

鮑駐日代表

【東京一日發】去る廿九日入京した滿洲國代表鮑觀澄氏は信任狀を捧呈しないので外交團としては待遇されないが陛下には特に六日午前十時宮中鳳凰間で謁見仰付けられる旨御沙汰あつた、尚氏は續いで皇后、皇太后兩陛下にも謁見仰付けられる筈

稅關收入良好

滿洲國が各地の稅關を接收後は非常に收入成績も良好となり一ケ年政府の收入三、四千萬圓以上に達することは易々たるものとみられ營口の如きは政府が宣言した外債支拂充當の海關收入は既に橫濱正金に十八萬六千海關兩を預托することができた【奉天電話】

大一中の力戰空し
大連商業遂に優勝
中等相撲滿洲豫選會

本社主催、大每大連支局後援の全國中等學校相撲大會滿洲豫選會は午前に引續き午後は正午より開始された、薄雲も漸く拭はれ烈日の如き土俵を中心として各校選手は一路優勝の覇權を目差して戰つたが愈々最後の覇權を決すべき大連一中A組と大連商業は勝星八對七の接戰となつてこの一戰こそ勝敗の分岐點となり兩軍の嵐の如き應援下に兩校選手相見え互に必勝を期したが大連商業軍大連一中A組を見事一蹴して十對八となつて榮ある優勝旗を獲得した、終つて本社佐賀營業局長より大商杉山主將の手に優勝旗は授與された後佐賀副會長は

諸君の熱と力によつて今日大連商業が榮ある今日の優勝を得ましたことを喜ぶと共に各校さもに今後益々斯道に精進されんことを切望します

と簡單に挨拶を述べて午後一時昭和七年度の劃期的全滿豫選中等學校相撲は終つた

大連一中A組　大連實業
○岩　田（浴せ倒し）金
○山　瀬（より倒し）河　野
○加賀美（上手投げ）篠　崎

大連商業　大連一中B組
○下　島（寄り切り）池　田
○條　島（寄り切り）辻
○杉　山（外掛け）角　田

滿鐵育成　大連實業
赤　堀（そ　り）金○
岡　田（上手投げ）河　野○
○稻　森（押し切り）篠　崎

大連一中A　大連一中B
○岩　田（寄り切り）池　田
○山　瀬（引き落し）辻
加賀美（うつちやり）角　田○

大連商業　滿鐵育成
○下　島（寄り倒し）赤　堀

兩者入念に仕切つて立ち下島左を指し寄り倒して勝つ
○條　島（寄り切り）岡　田
條島が勝てば大連商業優勝するので懸命に條島岡田の左に指して寄り遂に寄り切つて勝つ
○杉　山（引き落し）稻　森
入念に仕切り杉山猛烈に突き離さんとすれば稻森下よりうまく受けて双差しとなり遮二無二寄らんとするを杉山苦しまぎれに廻り乍ら引落して勝つ

	大商	大一中A	大一中B	育成	實業	勝星數
大商	―	2	3	3	2	10
一中A	1	―	2	2	3	8
一中B	0	1	―	3	1	5
育成	0	1	0	―	1	3
實業	1	0	2	2	―	5

立派だつた
伊勢ケ濱檢査役語る

來連中の大日本相撲協會檢査役伊勢ケ濱（元清瀬川）氏は語る

試合を通じて商業は一般に練習を積んだ跡が歴然として土俵上における態度といひ總ての動作に立派であつた、今日大連商業が優勝したことは杉山主將が充分主將としての貫祿を示しそれに續く下島君などが一致協力した賜でせう、殊に杉山君、下島君等は非常に立派で本職のやうな感がしました、大連一中の山瀬君も大變立派な力倆を持つてゐるからこの上一生懸命練習を積めば來年は大連商業に劣らぬよいチームになると思ひます、同じ學校からA、Bといつたやうな二組のチームが出た際BはAに遠慮したやうな形が現はれたことは學生として最も遺憾であり愼まねばならぬことで將來こういふことのないやうに注意して貰ひたい、實業の河野君もよい、成績もよく土俵における態度も立派なものでした、一般に練習不足が目に見えてゐましたが淺見氏のやうな方が居られるのだからよくコーチを受けたらと思ひます

豫想より以上
淺見審判長談

淺見淺一審判長は語る

日數が淺いのでどうかと思つてゐましたが想像してゐたより皆上手でした、個人としては大連商業の杉山、下島君などが目に立ちました、然し一般に立合がぞんざいです、もう少し組まないで押し相撲を練習する必要があります、殊に育成は今日は成績が惡かつたが相當な者がゐるので練習さへしたら立派なものです

優勝した大商相撲軍

物價變動と
經濟界への影響（一）
法學博士　河津　暹

物價は常に變動して止まないものであつて而も此變動は經濟上に大きな影響を與へて居る、然らば如何なる影響があるかといふに一、貸借關係に及ぼす影響二、企業利潤への影響三、外國貿易への影響と三段に分つて考へて見る

今日では物價にしろ、勞働賃銀にしろ、總て貨幣に依つて支拂はれて居るから其授受される貨幣額は同一であつても其値即ち購買力が變化するとそれを授受するもの〻間に損得が生ずる、若し今日の取引が全部現金で支拂はれるものとすれば斯かる問題は無い筈であるが併し今日の取引は悉く現金で行はれず多くは取引契約が成立した時と代金支拂の時とは多かれ少かれ時間の差があるから其間に物價變動即ち貨幣價値の變動が起つたならば必然的に授受者間に損得を生ずるのである

さて物價が騰貴するといふことは夫れだけ貨幣價値の減少であるから貨幣額は同一であつても其購買力は減少して居る、從つて買つた方はそれだけ利益であり賣つた方は夫だけ損失した譯である、何故ならばその金額で他から物を買はんとしても比較的少いものしか買へないからである、併し物價が騰貴すると經濟界は好景氣を呈して物を買ふものが利益をするから支拂が敏速に行はれる、從つて取引が盛んに行はれる、從つて賣る方は不利益であつても代金が敏速に支拂はれ取引が盛んになることに依つて其損失を補ひ得るのである

以上は賣買取引上に起つた貸借關係であるが單なる貸借關係においても同樣である、即ち物價が騰貴しても支拂者は以前と同一額を返濟すれば宜いが其の價値即ち購買力はそれだけ減少して居るからそれだけ利益である、併しそれを返濟される方はそれだけ價値の減少したものを受取らればならぬから損失を來たすことになる、例へば一年後に返す約束で友人から百圓借りたと假定して若し其間に物價が騰貴して二倍になつたとした場合には、借りた時には十個の物を買ひ得たが之を返却する時には五個だけしか買ひ得ない事になつて、借りた方は人から十個を借りても五個を返せば宜いのであるから五個だけ利益、たことになる、貸した方はそれと反對に十個貸して五個返されるのであるからそれだけ不利益を蒙つたことになる、又雇傭者と被傭者との關係も同樣のことが云へる

賃銀も今日では原則としては現金で而かもそれは契約で一定せられて居るから物價が騰貴すると其契約が改められざる限り賃銀を受ける勞働者は不利益である、但し此際物價騰貴に依つて生産が盛んになり利潤が多くなつて賃銀が引上げられたならば

各種目とも
豫想以上の記録
きのふ全滿段位制競技

滿洲體育協會主催の全滿ハンディキャップレースは二日午後一時より大連運動場に於いて全滿新進選手九十餘名參加の下に擧行、新進選手中に田中、山田兩先輩の活躍が特に目につき、各種目とも豫想以上の好記録を出し午後三時四十分全競技を終へ村田體協主事より入賞者にそれ〴〵賞品を授與し閉會

▲百米豫選　A組一着幡田克彦（大連一中）一一秒七、二着光田五郎（大連一中）三着田中稻夫（大連）B組一着坂田恒夫（大連）二着渡邊大（大連二中）三着菅原隆（大連一中）

▲八百米決勝　一着川村文雄（旅中）二分〇八秒四、二着萩原貞雄（大連）三着松尾正喜（大連）松尾最初よりトツプを切り一周目には二着の川村を約二米離したが後疲れストレートに入る頃より川村萩原も出で松尾三着となる

小銃射撃會

第五十四回大連市民射撃會小銃射撃會は二日午前八時半より市內春日池市民射撃場に於て開催一般射手百四十名學生青訓射手二百十八名計三百六十二名の參加者あり午後三時半終了した、成績左の如し

【特、一等射手】一等緒方末彦（四一點）二等田切七郎（四一點）三等財滿鋼澄（四一點）四等篠原龜次郎（四〇點）五等辻定彦

【一般射手】一等茂見孝之（四三點）二等柳原延（四三點）三等石井金三郎（四二點）四等古田忠治（四〇點）五等員國彥（四〇點）六等以下十五等迄（點數省略）島海周治、齋藤俊六、久我俊夫、廣田一、下川定雄、田子二郎、河野芳榮、清家政吉、南條武一、小林正夫

【學生、青訓射手】一等岩崎武雄（四二點）二等石垣良廣（四〇點）三等渡邊俊二（四〇點）四等黑澤節也（三九點）五等三田壽雄（三九點）六等以下二十五等迄（點數省略）山添二馬、田中千年、原田淺男、荒卷利、八島盛夫、福島左男見、水草時男、朝井米夫、井上久男、橋村敏一、泊博武、眞貫田知己、景山正男、百東秀雄、靜谷正晴、穴澤則麿、高見泰治、內田俊雄、太田博、竹田隆一

學生 滿鐵 對抗陸上競技
滿鐵側選手決定
九日大連運動場で對戰

滿洲陸上界最初の試みたる學生陸上競技聯盟對滿鐵運動支部陸上競技部との對抗競技は愈々來る九日午前十時より大連運動場において對戰することになり滿鐵側選手左の如く決定した

▲監督　小藪賀源一郎
▲主將　山田俊夫

臨時競馬
五日目の午後

滿鐵短艇競漕
午後の成績

大連實業野球
準優勝戰組合せ

本日趣報、附錄を添ふ

伏魔殿視さる産業博
六幹部留置さる
醜狀遂に白日の下へ

伏魔殿視されてゐた日滿貿易協會主催の大日滿産業博覽會は遂に司法權の發動を見るに至り、夕刊所報の如く池内檢察官、石井大連署長、藤井司法主任等は二日午前中、地方法院檢察官室に於て鳩首協議の結果、午後一時三十分俄然司法刑事の非常召集を行ひ、藤井司法主任は博覽會理事長原脩（五）同理事石田金市（三九）の兩氏を初め幹事四名に對し拘引狀を發した、かくて吉富警部補以下數班に分れて出動した中島、黑岩、河野三刑事は市内岩代町二番地日滿貿易協會に到り原理事長に拘引狀を突きつけた、豫て覺悟の原氏は「一寸待つて下さい」と洋服に着替へ午後二時廿分デップリ肥つた體軀を大連署に現はし薄暗い廊下を默々と歩いて司法係第一訊問室に姿を消した、續いて理事石田金市（三九）日光館請負人高田政治（四一）第一本館主任尾下信一（三二）第二本館主任森口豐吉（三三）出品部長佐藤繁太郎（四四）の五名が續々拘引され、原理事長は吉富警部補、石田理事は岩田刑事その他は各係官手分けして一應の訊問を行ひ、午後三時眞ッ先に原理事長に拘留狀を執行、大連署留置場に收容し石田理事外四名の幹部も午後四時まで全部留置處分に附された、引續き博覽會事務員十數餘名を證人として召喚取調を開始してゐるが、二日事件は檢察局に移され徹底的メスが加へられる模樣で、開期僅か二ケ月の間に大連市民に十數萬圓の大損害を蒙らしめたインチキ博覽會の醜狀は遂に白日の下に曝け出されることとなつた

佐藤會長は未拘引、宮部理事は行方不明

大日滿産業博覽會々長佐藤庸也氏は理事長原脩氏に擔がれて名義上の會長に納まつたもので實務には殆ど携はつてゐなかつた關係から大連署では佐藤會長に對する拘引を見合せた、なほ原理事長と最初から博覽會に關係し諸般の事務を牛耳つてゐた理事宮部昌興氏は不始末が暴露し世間の騷ぎが大きくなるや數日前突如姿を晦まし目下所在不明の爲め拘引狀を發することが出來ず各地に手配搜査中である

市民の債權約十萬圓
詐欺の點を特に調ぶ
内地に送金說もある

總債務

日滿博の債務は未だ確實な數字となつてゐないが、博覽會側から債權者團に提出した額は十六萬四千圓で、このうちには原理事長關係の懷から出た債權も含まれてゐるので、實際大連市民の債權は十萬圓程度と見られてゐる博覽會幹部は最初から一文なしで打つた大芝居であつただけにウソで固めた實際で各方面を迷はせてをり、一般民事の取引とは性質を異にし司法當局でも特に詐欺の點に留意取調べてゐる、殊に福券の如きは純然たる詐欺行爲と見られ第一回の抽籤の結果一等に當選した一千圓の未拂第二回の書間五十錢券二萬枚この賞金二千八百圓、夜間三十錢券、この賞金二千圓は既に九月中旬抽籤すべきであるに今日まで放任してをり、また四萬圓福券と稱して賣出した一圓券約二千枚も豫定枚數八萬圓に達しないため抽籤不能となつて放任してゐるといふ有樣で、少くとも福券關係において一萬圓程度の

詐取を

行つてゐる譯である、また福券賣上げのうち六七萬圓は原理事長の手元に渡つてゐると云はれてゐるが、開館式當日の辨當代三千餘圓ですら支拂つてならぬ狀態で債務辨濟に當つた樣子もなく、果してこの金額が何れに使用されてゐるか疑問とされ、一說には内地に送金隱匿したとの噂もあり、其他既報の小林商店が詐欺にかかつた如き手段は隨所に繰返されてゐるといはれてゐる、なほ第一本館主任尾下信一、第二本館主任森口豐吉、出品部長佐藤繁太郎等は博覽會から一文も給料を支給されてならず生活に窮した揚句從業員に泣きつかれ無斷で出品賣上げを消費してゐることの嫌疑によるものであり、日光館請負人高田政治は二萬五千圓の

契約で

日光館を持ち込み、借主へは一文も賃給料を支拂つてならぬ爲め一應の留置取調を受くるに至つたものであるが博覽會から契約金の二萬五千圓の支拂を受けてならぬのでむしろ被害者の立場にあるものである

インチキ芝居が
馬脚を現はすまで
感づいた時は遲かつた

遂に司法權の發動を見るに至つた大日滿博の內幕は屢報の如く

債權者團

の根據調査の結果判明した亂脈振によつてもその一端を窺ひ知るが、そもそも大日滿博は原理事長以下、二三幹部が

拘引された大日滿博幹部

下、調室で署名する原理事長、上、留置場に入る石田理事、バックは醜態をさらした博覽會々場

原脩氏の人爲り
柔道四段、院外團員で
中學を作る所謂學校屋

大日滿産業博覽會の名に隱れ、佐藤會長を傀儡とし、怪腕を振つた理事長原脩なる人は如何なる人物であらうか、本社が調査した處によると、原理事長は廣島縣尾道市土堂の生れで、日本大學法科を卒業後、政治運動に加はり、柔道四段と稱して政友會院外團員となつてゐたが、本春の總選擧に際しては廣島より立候補して落選した、又最近までしばしば中等學校を設立した所謂學校屋で、第一回に設立した阿佐ケ谷の中學校は目下日本大學によつて經營されてゐるが學校屋である原氏は要するに設立するだけで賣るので現在經營してゐるものは一つもない、現在では日滿博理事の石田、宮部氏等と共に日滿貿易協會なるものを起し、東京銀座瀧山ビルの四階に堂々たる看板をかけてゐるが、この日滿貿易協會こそは、今回醜狀を暴露された大日滿産業博覽會の母體である

返送費がない
好意的出品物
どうして送る

司法權の發動によつて大日滿産業博覽會のカラクリは完全に暴露さることになつたが、その後に來るべき數々の問題の整理中、最も注目されてゐるのは各方面からの好意的出品物の返送方で、各參考人が語る所によれば、現在の日滿博の會計には全然金品が殘されてゐず、相當の金額を必要とする

原氏早くも見切り
警官、會場を管理す
移民募集趣意書を刷る

電園下の大日滿産業博覽會々場は原理事長以下幹部が全部大連署に留置さなり管理する者がなくなつたので、大連署では二日午後から六名の警官を會場に特派しこれを管理する事になつた、また當の責任者原理事長は博覽會の失敗は最早如何ともすべからずと見極めをつけるや、早くもその轉向策を企て移民募集策に滿蒙事情調査等の新計畫をなし、誇大にこれを宣傳するため各種の趣意書を印刷に附しつつあつたことが判明したので大連署では直にこれを全部押收してゐる

從業員一同
路頭に迷ふ
取付く島なく

從業員代表者として給金支拂を原理事長に迫つてゐた森口豐吉外二名が留置され、頭株を失つた從業員百十餘名は二日夜集合し對策を協議したが、博覽會幹部悉くが留置されたので今は取りつく島もなく全く路頭に迷ひ、悲慘を極めてゐる

毆打者
留置さる

運送費を如何にして捻出するか、全然目算がたゝぬとのことでこの好意的出品物中には軍部よりの出品も多數あり、非常に注目されてゐる

旣報博覽會事務囑託西坂巳義氏を毆打して告訴された加害者大澤源一、奧村憲一の兩名は二日午後六時半傷害罪として大連署に拘引留置された

補助金千圓
確に出た

既報、關東廳を舞臺に原理事長が一千圓騙取したといはれる事件は關東廳において日滿博に一千圓の補助金を出した點に責任問題が惹起するおそれあり眞相の發表が避けてゐるが右につき被害者たる大連市大山通小林又七商店印刷部庶務係り加藤映一氏は語る

事件の起つたのは山岡長官退官直後と思ひます、原理事長から印刷代金一千餘圓の身代りとして關東廳から産業補助金として日滿博に一千圓下附される指令書を貰ひ關東廳經理課で一千圓を受取らうとしてゐる際原理事長が現れ「體面上自分の手で受取らせて異れ、すぐ君に渡すからといつて受取つたまゝ支拂つて異れないことは事實です」二日關東廳としては日滿産業博覽會に補助金の下附に關し警務當局談として「關東廳の御紙朝刊に右補助金の下附があるのは多分「警務當局として覺えのない」といふ意味であらうと思ひます、右補助金が關東廳會計から支拂はれたことは何んといつても間違ひのない事實ですから……

[illegible]

徒手空拳來連し、時局に乘じてひと儲けしようと目論見た大芝居であつた、原理事長はかつて前關東長官山岡萬之助氏の書生であつた緣故を賴つて來連し、山岡長官を口說き落して博覽會開催の許可を得、同時に福券發賣の許可まで取つた、かくて商工省、拓務省、滿鐵の後援といふ贋宣傳文を作成して全國に散布し各地から出品勸誘を行ひ、八月六日大連市の官民二百餘名を招待し見も角したのであつた、この空宣傳につひうかうかと乘ぜられた市內百數十軒の商店や料亭では注文に應じて商品を納めたり、原理事長以下幹部に流連荒亡の遊興をさせたり、或は福券擔保に現金を融通したりして、僅か二ケ月間に十數萬圓といふ巨額の負債を市民のうへに負はしめたものである、博覽會の開期中も過ぎたころ抽籤した賞金の支拂は出來ず、抽籤期に達した福券の抽籤も行はれずして遂に馬脚を現し、インチキ物だと市民が感付いた頃には、もう山師の食物になりあがきが取れぬ破目に陷つてゐた、然しインチキ博覽會は司直のメスが加へられる事となり一番

馬鹿を見

たのは市內各商店と福券代賣人、それに二ケ月間唯働きをした百數十名の事務員、從業員が幸運を夢見て反古同樣の福券を買はされた多數の大連市民とである

白根山の噴火
慘澹たる狀態

【前橋二日發】昨一日の白根山噴火は附近一帶に降灰したが爆發個所は山頂、大釜池の南端數ケ所で今尙流岩と噴煙のため危險である

【前橋二日發】白根山上大釜池の南端は一日午後二時頃數ケ所より噴火、岩石、噴煙夥だしく午後五時半に至るも熄まず慘澹たる狀態を呈して居る、湯の花採集人夫や草津溫泉浴客七十數名行方不明として氣遣はれたが、其後判明せる處に依ると人夫二十九名中十九名は無事、五名重傷、後五名は行方不明、又浴客三十名も登山したが內二十五名は噴火前に下山し他の五名は元白根方面に行つたので無事なる事判明した

泥棒して捕はれ
前科三犯と自稱

二日午前二時ごろ星ケ浦臺山前中西旅館に投宿せんとしてゐる擧動不審の日本人があるのを臨檢中の星ケ浦派出所櫻井巡査が發見派出所に同行取調べんとしたところ、突然同巡査の隙を窺ひ表戸を蹴破つて逃走を企てたので追跡西海岸において大格闘の上逮捕したが、この者は東京市生れ當時常陸町六九、鹿兒島旅館止宿無職今井武雄（二八）と言ひ、同夜一時半ごろ市內浪速町一丁目渥華洋行に忍び込み現金二百餘圓その他商品數點を竊取し前記鹿兒島旅館より中西館に轉宿せんとしたところを發見されたもので、同人は本年七月末來連し自稱前科三犯で餘罪ある見込で引續き嚴重取調中

青年聯盟
解散式擧行

滿洲青年聯盟は昭和三年結成されて以來、今日まで活躍を續けてきたが統一機關設置の今日、創立の目的は達せられたるを以て二日午前九時より奉天附屬小學校において臨時總會を開き協議の結果、解散を決議され午後二時より忠靈塔前において無名戰士の慰靈祭を行ひ、會員一同解散式を擧行、會員の表彰をなし茲に同聯盟は創設五年にして解散したが、今後會員は新たに協和會と提携して東亞民族の融和運動に努むる筈である【奉天電話】

若き先驅移民の
尊い犧牲
黃泥河驛附近で匪賊に襲はれ
一家主從四名死傷す

【吉林特電二日發】吉敦線黃泥河驛約三キロの附近に於て北滿移民のトップをきり若き血潮の燃え上る青春の焰を投げ込んで、理想鄉の建設に努力してあり若き青年原籍石川縣生れ道下オ一（二七）同妻夏子（二三）及び使用人河上淸次（二七）藤澤某（二二）の四名は一日午前四時頃紅槍會、大刀會混合の約二十名の匪賊に襲擊を受け同家は何ら斯れ、全く逃ぐるべき道もなく四名の必死的防戰も衆寡敵せず使用人河上、藤澤の二名はその場で即死し夏子は大腿部に貫通銃創を道下も重傷を受けた、匪賊は家財その他全部を掠奪して逃走したが、右四名の死傷者は直に敦化衞戍病院に收容しそれぞれ手當中である、一行四名は五月九日石川縣を立ち遙か輝く北滿の地にありとあらゆる困苦を重ね附近の調査に澤頭して遂に得たのはこの黃泥河で、敦化縣政府と交涉の上、直に同高地の開墾にとりかかり自營主義による一行は堀建小屋に希望の胸躍らせて、北滿移民のトップをきり、その前途は大いに世人の期待と注目の的となつてゐたが、未だ業成らざるの途に於てかくの如き不幸を招くは實に憫むべきである、その後の詳細は判明してゐない

大東溝を三方より
襲擊し火を放つ
交戰二時間半、擊退す

二日午前四時十分李子榮の部下一千名は鴨綠江下流大東溝を三方から襲擊し來つたので、わが警官隊は三方に別れて應戰二時間半にして敵を擊退した、敵は襲來と同時に公安局稅務會その他二十五ケ所に放火したが午前八時鎭火、我警官隊に死傷なく敵は現場に死體九を遺棄し重傷せる幹部二名を捕虜とした、なほ逆襲の懸念があるので安東署より淸水署長以下〇〇〇名午前九時警備線へ出動した【安東電話】

國際無線電話
會社認可

【東京一日發】國際無線電話株式會社は設立準備中のところ遞信省

安樂椅子

二日午後の大連署司法室は次ぎから次ぎにと召喚されて來る日滿博當事者、參考人等でごつたかへしてゐたが、問題がカラクリ一杯の日滿博のことなので飛んでもない悲喜劇が續出して、大騷ぎであつた、その二ッ三ッを拾つて見る。

◇

參考人の一人手塚某は始めのうちは係刑事の質問に對して穩かに答へてゐたが、段々と亢奮して來て終には目に淚をためて「聞いて下さい、日滿博に關係したばかりに私の家は喰ふことが出來す、お恥しい話しですが女房が女給稼ぎをしてゐるんです、一體この責任は何うしてくれます」と机をたゝいて刑事に喰つてかゝる仕末に流石の刑事も手のつけやうがなかつた。

◇

一番哀れを止めたのは二ケ月間忠實に立ちんぼうしてゐた女看守で、初めの內は職を得た喜びに、生き生きとした顏色であつたが終り方には全く生色なし、この女看守達に拂はれた金額は二ケ月間働いて僅かに一人頭十圓ポッキリ、これでは辨當代どころか、車賃にもなりませんと大零し。

◇

出品物の看守主任某は、段々原の人格に疑問を抱き始め、自分の受け持ち陳列場で一番の金目であるところの檢微鏡は每晚自宅に持ち歸つて抱いて寢た程だといふ。

滿日各地版

訪滿學童使節一行 奉天の各所を訪問

日鮮滿兒童の交驩

【奉天】卅日午後二時武藤軍司令官を訪問せる學童使節の一行は奉天事務所に宇佐美所長、省公署に臧式毅氏を訪問し全日本八百萬兒童の意志を傳へ謝した處臧奉天市長は流暢な日本語で謝辭を述べ大喜びであつた、午後四時五十分總領事館を訪問、同館でも森島領事その他多數出迎へ大廣間に於て靜子(一〇)若子(一三)さんより立派な花輪が贈られ續いて茶菓の接待を受けた、それから民會を訪問後奉天署に立川署長を訪問したが、署長も喜んで之を迎へ會議室に於て茶菓の接待をなし活動寫眞を供覽した、六時瀋陽館に入り入浴してヤツと寛ぐ暇もなく午後七時から春日小學校講堂に於て開催された日鮮兒童の歡迎會に臨んだ、先づ君が代二回合唱、歡迎の辭が交され奉天事務所、職合婦人會から土產物が贈られ學童使節代表の挨拶後一行を心から迎へる盛大な學藝會に入つた、童謠、舞踊、ヴアイオリン合奏(瀨戶の風景、ワルツ)野薔薇の童謠舞踊などは兒童の學藝とは思はれぬ出來榮に全くリズムに陶醉し一行を眞心から慰め續いて月の砂漠の童謠、舞踊、萬歲を三唱で午後九時閉會した

討匪の我警察官 四名殉職す

一晝夜に亘る交戰

【開原】昌圖滿井東方に蟠居せる匪首元龍天元青山九州等の合流賊團約三百名は滿井東方四邦里伊通縣石虎子を占據し近く昌圖縣西施家子(滿井驛北方二十丁)を襲擊せんとし我軍警の出動を牽制する爲めか同時に滿井附屬地を襲ひ滿井泉頭間の鐵橋を破壞せんと計畫しつゝありとの情報に因り極力警戒中であつた處二十九日午後三時約五十名の馬賊滿井の北方約一邦里伊通縣大馬家屯に現れ

沿線を窺ひつゝある爲め

同夜昌圖守備隊は齋藤中尉の指揮する〇〇名がこれが討伐に向ひ賊の所在を確むるべく徹宵暗夜を難行軍し前進したが三十日午前四時昌圖東方約一邦里牛天橋山附近に於て約百七十名の騎馬隊を發見したので折柄待機中の後鄕警部補の率ゆる關東廳公主嶺遊擊隊と連絡を取り東西より挾擊する作戰の下に行動を開始した、昌圖派出所主任松島警部補も所員〇名を率ゐ三十日午前五時昌圖を發し石山を經て伊通縣橫道河子に向つた、午前九時頃石山より行程二里の地點に於て二名の騎馬賊を發見し追擊したが警官隊は徒步なるが故に及ばず間もなく左側の山中より猛烈なる射擊を受けたので茲に彼我の戰端は開かれ警官隊は守備隊と協力し賊の

掃滅

に努めた結果午後一時頃遂に警官隊は賊に包圍された隊形となつたので松島警部補の〇名は本署に急報すべく石山まで引揚げ直に應援を求めた、急報に依り開原署よりは寺田署長上野警部、岩松警部補以下〇〇名臨時列車にて急行午後二時三十分昌圖に到着し一方守備隊は敵を擊破し一に猛射を浴せた處賊は相當の損害を蒙つて四散した、寺田本隊は更に賊の

本據

を衝くべく午後五時東方に前進した一方後鄕警部補の指揮する遊擊隊は苦戰を續け隊員五名は午後五時過ぎ泉頭驛に歸着したが後鄕警部補外〇名は午後六時寺田本隊と遭遇した後鄕警部補は鉢卷山にて左手首に賊彈貫通したるも怯まず交戰を續け自己の苦痛を忘れて士氣を鼓舞してゐた遊擊隊員との連絡されず行方を搜索中十月一日に至り氷間巡查外三名の安否判明せず搜索を續けてゐたところ午後零時三十分昌圖派出所巡查氷間文春、遊擊隊員風岡警藏永田權太郞、池田一二三の四勇士が勇敢奮鬪遂に戰死せし勇屍を發見し隊員は切齒扼腕この四勇士を失ひたるを痛恨し暗淚に征袖を絞つた

應討伐を打切り昌圖に歸着したが警官隊の苦戰を知り直に引返し再び戰鬪行爲に移つた、警官應援隊は守備隊と連絡を保ちつゝ前進午後四時十五分會家屯に到るや銃聲頻りに聞え賊の潛伏せるを察知し東方約一邦里の高峰に陣を構へ步兵砲を以て鉢卷山に在る賊の塹壕

日鮮滿學童の交驩 奉天驛前て

將來鮮人問題は全權府にて善處

野口奉天民會長歸奉談

【奉天】全權府移轉、朝鮮人問題等に關し上京中であつた野口奉天民會代表は二十九日安奉線急行にて歸奉したが語る

全權府の一部奉天存置に關しては既に皆川代表より報告があつた筈である、在滿朝鮮人問題は朝鮮總督府と打合せをなすべきものであつたため歸途京城に立寄り今井田總監その他關係各課長とも相談して來た、卽ち當面の問題として避難鮮農の處置冬季に對する救濟方法等につき打合せをなしたが、鮮人問題の將來については殊に全權府が創設されこの最高機關によつて善處されるものと期待してゐる、九月十八日滿洲事變記念日當日には逗子で町長在鄕軍人會の主催で講演して來たが、神泉、長澤兩中將及び板倉少佐未亡人等も來會され當時の印象を殘されたやうな模樣である、滿洲事變については在京中特に感じた事は滿洲事變についての一部の有志によつて衝動された如く思つてゐたものがあつて本店、支店の感情がよく合つてゐなかつたが今回武藤大將が全權として來滿されると同時に武勳赫々たる本庄中將が晴の凱旋されて以來國論の統一擧國一致を以て滿洲問題を善處しなければならぬといふことに國民全般の氣が一に歸してゐる事であつた

作業中の五職工 瓦斯中毒で昏迷

一名は遂に絕命す

【鞍山】一日午前九時二十分鞍山製鐵所硫安工場作業中の滿洲人職工五名は漏出する瓦斯中毒に罹り人事不省に陷つてゐるを現場監督が發見し、直に構內診療所より伊勢醫師等が驅つけ人工呼吸法を施し四名は蘇生したが一名は頗る重態のため滿鐵醫院に收容したが間もなく絕命した

旅順高女運動會

【旅順】旅順高等女學校第十五回陸上運動會は一日午前八時から旅順運動場にて擧行全員國歌合唱裡二旗の大國旗が揭揚され秋涼の大氣にひらめく平田校長より一場の挨拶が述べられ體育歌の合唱は元氣一ぱいに高唱される同九時全員の準備運動、伊藤教諭の透徹した號令も朗かだ午前中は七十七回午後は三十九回の運動競技は滯りなく行はれたスタンドに於ける父兄の觀覽者も多く惠まれた秋の陸上競技は晴くて輕い勞れの裡にも名殘裡に散會した尙此日の新記錄は第二學年生の小關花枝孃が五十米を七秒五分の三で走つた

義勇軍が四縣に 二個路軍を編成

金山好を總司令とす

【開原】開原縣第八區官の九月廿九日に齎したる情報によれば今より約二十日前に金山好は淸原縣より開原縣內に侵入し第八區管內に滯在中義勇軍より金山好宛に密書到着した、その內容は法庫、鐵嶺開原、昌圖の四縣に於て五十路及び四十三路の二個路軍を編成し、之れが總司令に金山好を團長に張高眞、參謀處長に董大章、軍務處長に陳永芳を任命し來る趣きにて西方義勇軍と打合せの爲め西進を急いで居る一方匪首打天下綠林好安天下吉星好友等の賊團を糾合するに努めつゝありと

營口署で傳書鳩 通信網を張る

【營口】營口警察署に傳書鳩が配屬さるゝこととなり一兩日中に到着の答傳書鳩の訓練に經驗ある渡邊巡查が其係りを命ぜられた、大石橋、水源地、海城、蓋平、牛莊等に通信網を張る計畫である

金山好の部隊 鐵嶺東へ出づ

【鐵嶺】匪首金山好の率ゆる約一千の兵匪は金家寨方面より迂廻して鐵嶺の東方に出で、三十日朝は縣下第一區花兒山(蓿老屯東方十支里)頭道溝非菜谷等各部落に橫行し偵察隊數組を土臺子方面に派し狀況偵察中の旨情報に接し、鐵嶺縣公安隊では一日朝討伐隊を出動せしめ縣城附近の防備を嚴にしてゐる

金山好部下暴る

身代金を持參せねば殺害す

【鐵嶺】三十日午後十時頃金山好の部下二百餘騎馬で平頂堡北方の山頭堡に襲來し同地鮮農金斗要方を襲ひ妻女に重傷を負はせ金品を掠奪して引揚げたと

頭目天下好を逮捕した 殊勳者の單巡捕

巡捕長に進級する

【旅順】大頭目天下好を巧妙なる手腕に依つて難なく逮捕した旅順警察署山頭村派出所勤務單際雲(〇)氏は三十日附を以て巡捕長に進級されたが氏は大正二年十月一日關東廳巡捕を拜命し爾來成績優秀品行方正と云ふ文字通りの人物で平素から主任警部監督者よりも目をつけられてゐた、昨年の暮も部內切つての無賴漢である拳銃所持者の王慶仕を逮捕し上司は勿論村落部民からは多大の信賴を受けたこともあり今回の天下好逮捕に當り一層その功績を認められるので進級の恩命に浴した、これが爲め當署勤務の巡捕に對し非常なる感動を與へる處があつた(寫眞は單際雲)

川本警部榮轉

當地警察署勤務警部補川本善四郞氏は今回警部に昇進鐵嶺署に榮轉され不日出發する事になつたので一日午後六時より警察署講堂に於て官民有志によつて祖道の宴を張りその行を盛にした、同氏は來任半歲餘であつたが功績尠からず溫厚の好警察官として衆望を負ふてゐたゝめ一般から其離普を惜まれてゐる

なき賑はひを呈した

旅順放送

▲來る十七日擧行される戰跡リレーに出場する旅順市の選手は宮本平次郞、宮崎繁治、河野萬治積嚴、越智美一の五君が正選手補缺として中村繁作、岡野新三の二君と決定四日午後二時から市役所に於て推戴式を開催する

▲元寶町一三六杉本一見氏方では二十五日次女禮子孃出生

▲吉野町近藤ヨシ子(四)は三十日疑似赤痢と診斷さる

奉天に強盜

【奉天】廿九日午後十一時十分頃十間房雜貨商大塚次郞方に二人組強盜が煙草を買ふ客を裝ふて入り來つたので大塚が煙草はないと答へるとその中の一名は直に拳銃を發射し大塚の口腔內に負傷せしめた大塚は之にも屈せず表土間にゐる賊に組つき格鬪となつたが遂に逮捕するに至らず賊は西方に向つて逃走した

取消

本紙十月一日付四面「各省警備司令官を大更迭、人選中」の記事は滿洲國軍政部からの申込みにより取消

沿線往來

▲玉木德次郞氏(滿紡專務)和氷營業部長帶同新京へ出張中の處三十日歸來

普蘭店 秋季大祭

普蘭店神社秋季大祭は九月三十日午後七時より前夜祭の儀あり十月一日午前十時より本祭を執り行はれたが當日は民政署長幣帛供進使として參向し總代長以下諸員參列警察官一同小學校生徒等の團體參拜あり、午後より弓道會員の奉納競射、兒童及有志の奉納相撲等に次で餘興福引あり南山社頭近來になき賑はひを呈した

遼陽 小學校遠足

遼陽小學校では三日全校生徒の郊外遠足を催すが時節柄餘り遠方に行かず北晴苗圃、忠魂碑方面までだと

鞍山 木村家不幸

遼陽師團司令部通譯官木村愛香氏令息榮太郞(一)君は本春來病氣治療中の處一日午前九時死去した

悲しき凱旋

本溪湖守備第〇中隊上等兵現籍靜岡縣駿東郡北鄕村字柳頭土屋政雄の遺骨は昨報の如く一日より第十六列車にて內地に還送されたが、驛頭には上田大隊長以下將校、小野寺時局委員長、久留島分會長其他各方面代表有志多數の見送りあり佛教團の讀經、燒香等あり、各師團航空隊憲兵隊等の遺骨三十八體の靈柩車に同乘し悲しき凱旋をなした

香取氏榮轉

鞍山滿鐵醫院藥局長香取政夫氏は今回長春滿鐵醫院藥局長に榮轉を命ぜられ近く赴任するが後任は大連衞生研究所から舘昌次氏が任命され近く來任するが、病院では二日午前八時より同院三階廣間に於て送別謠曲會を催し午後は送別麻雀會を開催したが、猶鞍山謠曲聯合會は四日午後六時より社員俱樂部樓上に於て送別謠曲會を開催す

紅槍會の義勇軍討伐

【奉天】遼西一帶は最近紅槍會の歸順の目的で義勇軍を攻擊しつゝあるが特に新民縣下小心台堡附近では昨年紅槍會の掃蕩の討伐が盛んに行はれてゐると

李海靑の殘黨

【奉天】チチハルよりの情報によれば李海靑の殘黨は廿七日々深東南方に現れ住民に對し暴行を行ひつゝあるとの報に我軍は黑省軍と協力してこれが討伐に當る

人質三名と馬匹を掠奪

開原

九月二十七日の刈入れ中突然匪首五龍の一團に襲はれ人質として拉去された三名、滿洲人三名に對し賊團は身代金として大洋一千元を鮮人金錫鉉九金策考究の爲め鐵嶺中なるが提出期限たる一日賊團より身代金を持參せざる人質は全部殺害する旨通告し…

營口

驅逐艦出港

當港に碇泊警備の任に就き居たる驅逐艦〇〇は一日午後五時出港、埠頭には例に依り見送り人多數であつた

鐵嶺

遺骨六十四體通過

北滿に於て戰死せる勇士の遺骨六十四體は一日午後六時半通過列車にて官民多數の出迎へ參拜を受けて南行した

川本氏着任

本署谷警務主任の後任として普蘭店警察署より警部川本善四郞氏が任命され今三日十一列車で着任すると

撫順

御下賜金で 施療

撫順炭礦事務所は今回曩に畏き邊より下賜された貧困者救濟以下賜金三百五十圓を地方部經由下賜されたので、今後醫療費なき貧困の內鮮人に對し施療を實施し大御心に添ひ奉る筈であるが、被施療者は同所に於て必要と認めたる者に限り施療券を發給し經費其他の不都合なきやう注意すると

安東

輪組貸付利下

現下の低金利時代に倣ひ將又不況に惱む組合員の苦痛を幾分でも緩和しやうと云ふところから曩に開催された全滿輪入組合臨時紙上聯合會に安東より提出決議された貸付金利引下げの件はその後滿鐵に對し承認方要請中であつたが此の程承認されたので十月一日から全滿一齊に日步五厘引下げを實施することゝなつた、右により安東では從來二錢五厘であつたものが二錢となり組合員の福音となつた譯である、尙十月一日以前の貸付に對して以後に跨る未經過利息に對しても新利率を適用すると

商議常議員會

安東商工會議所では二十九日午後三時より常議員會を開催、安東及び各地より全滿聯合會への提出案に關し協議する所あつた

守備隊長より謝狀

安東市民會より贈呈した戰死病者に對する弔慰金はそれ〴〵遺族に送られたが安東守備隊長大村耆吾大尉は二十六日附を以て市民會長宛丁寧なる感謝狀を寄せた

中原吳服店賣出し

季節風の訪れに各商店のウインド…

曙の鐘 (425)

倉田潮 作 河野想多 畫

曙 (五)

マリアは眠れない床の中で眼を開いて、春木の云つた言葉を考へてゐた。

「貴女とならば何時でも結婚…」――それは冗談に云つた言葉だらうか、或はまた自分の心を探る問ひの言葉であつたらう…

…

東京 JOAK

大連 JQAK

新刊紹介

十月のビクター(洋樂)

婦女界十月號附錄「家庭百科重寶辭典」

齒はタテに磨け

B3

滿洲日報
十二月二日發行

報告書審議延長問題 支那の要求拒否さる

十九ヶ國繼續委員會

【ジュネーヴ一日發】支那代表顏惠慶の要請に基き日支紛爭事件に關する聯盟總會の報告を爲すべき猶豫期間たる六ケ月を延長する期間の確定問題を討議すべき十九ケ國繼續委員會は公開會議を以て一日午前十時五十分より開會された、劈頭議長イーマンス氏は右延長期間確定を要求する支那代表の書翰を朗讀し左の如く述べた

顏惠慶氏より提出された要求は二項よりなる、一は總會の報告延期期間を確定する件であり他は日本がその延期期間を利用して事態を惡化せしむることを防止する手段を講ぜられたしと云ふ要請である、從つて吾々はこの二項を別々に審議することにしたい

これに對しポルトガル代表は目下の事態は極めて複雜してゐるからこの際決定することは出來ないと考へると述べたがチエッコ代表ベンネッシユ氏はこれに反對し從來の聯盟總會の諸決議は悉く迅速なる決定に到達すべきことを力說したものであり十九ケ國委員會に對して支那代表部に事件の急速なる處置をなすべき保障を與ふべきことを許容してゐるのである

ベンネッシユ氏との說と同意見だがこの際委員會としては先づリットン報告書に對する理事會の報告を俟ち然る後直ちに改めて十九國委員會を召集し總會に提出すべき報告その他の文書審議に當るべきことを提議すると述べた、委員會は次いで顏氏の書翰の後段卽ち事態を惡化せしむべき日本の行動防止に關する部分の討議に入りイーマンス議長は左の如く述べた

日支兩政府はしばしば事態を更に危殆ならしむる如き行動に出でざる旨の誓約を爲して居るがそれにも拘らず日本政府は最近滿洲國政府として知らるゝ政府を承認した、右に關し余は十九國委員會の全員が過日理事會議長デ・ヴアレラ氏が理事會で日本政府の行動は聯盟の努力を危ふくするものであると思ふ旨を述べ遺憾の意を表したことに同意さるゝものと信ずる

これに對しチエッコ代表ベネシュ氏同意を表明して曰く余はイーマンス氏の說を支持するものだ、本委員會では既に更に一層勢力的な手段を取るべき問題が討議されたのだが各委員は愼重な態度を取ることがより事態に適合するものだとの意見の一致を見たのだつた、然るにその後の事態はこの信賴が當らなかつたことを示すに至つたのだ、從つて余は今イーマンス氏が表明された遺憾の意に同意を表するものだ

次いでイーマンス氏は余は本日の議事を決議として採擇せず議事錄を日支兩政府に通告するを以つて最適の手段だと考へこれを提議すると述べ各委員これに同意を表明した、最後にイーマンス氏は十九國委員會の大多數を占むる理事會の各代表は既に日本の滿洲國承認に對し遺憾の意を表することに同意してゐることを茲に指摘したいと述べこれを以て本日の十九國委員會は豫想通り大した問題とならず閉會となつた、時に午前十一時二十五分

某國委員語る

【ジュネーヴ一日發】總會、十九國委員會散會後某國委員は語る

我々は召集されると集まらねばならぬ、內容が重大な時でも無意味なものでも我等に區別は許されぬ、聯盟の機構がそういふ風に出來てゐるが然し支那としては今日の會合がこんな結果に終ると豫想しても召集せねばならなかつたのだ

天皇陛下 御苑で御稻刈

【東京一日發】天皇陛下が畏くも今春御親栽遊ばされた宮城吹上御苑の御稻も稔穗垂れたわわに熟したので秋晴れの一日吹上御苑內水田に降り立たせられ鈴木侍從長以下側近者と共に鎌を御手に刈取り御勞作を約二時間に亘り遊ばされた

御親電御發送

【東京一日發】天皇陛下にはギリシヤ國サロニカ地方震災の趣き聞し召され三十日同國大統領に御見舞の御親電を又パナマ國大統領アルモデオアリアス氏就任につき一日御祝電をそれぞれ御發送遊ばされた

朝香宮孚彦王 殿下御成年式

【東京一日發】陸軍士官學校御在學中の朝香宮殿下の第一王子孚彦王殿下には本年を以て滿二十歲に達せられ御誕辰の十月八日午前九時半御參內宮中賢所大前にて御成年式を擧げさせられ引續き十一時兩陛下に御拜謁更に皇太后陛下に朝見の儀を行はせられることとなつた

露佛間不可侵條約 來週正式調印

對日關係をも規定

【東京二日發】佛露不可侵條約は昨年假調印された儘兩國間の交涉中絕の形となつてゐたが最近交涉再開され協定成立した結果來週ジユネーヴに於て正式調印を行ふ運びに至つた、右協定は左の事項を規定してゐる

一、相互に侵略的戰爭を起さゞること

二、一國が第三國の攻擊を受けた場合他の一國は中立を守ること

三、**佛獨が衝突した場合獨露が軍事同盟を作らぬ**やうフランスに原則的保障を與へること

四、**滿洲に於て日露が衝突した場合日佛が提携せぬ**やうロシアに保障を與へること

南京政府協議 首腦者廬山へ

【南京一日發】蔣介石はリットン報告書を基礎とする滿洲問題を協議したいからとて林森、張學江、吳稚暉等の元老に對し三日廬山に集るやう電請した、右會議には宋子文、羅文幹等も參加すべく羅文幹は二日正午迄に飜譯完了し廬山に携行する筈である

滿洲問題と米國の態度

【ワシントン一日發】滿洲問題に對するアメリカ政府の態度は何處迄も聯盟と協力する意向なるがリットン報告書內容は將來東洋問題の一變化をなすものとして重視してゐる、國務省當局は左の如き意思表示をなしてゐる

アメリカ政府の滿洲問題に對する立場は先頃のスチムソン氏の聲明、リード氏の英佛首腦との會見でヨーロッパ諸國に諒解されてゐるから今更發表する必要もない

フーヴァ軍縮案 討議を受諾

軍縮兵員分科委員會

【ジュネーヴ一日發】軍縮會議幹部會兵員分科委員會は昨三十日米國が提出した

軍隊を國內治安維持の警察力と外敵の侵略に備へる國防力とに分類すること

を要求せる覺書につき討議した結果フランス代表ボンクール、日本佐藤大使の努力で右アメリカの覺書を討議の基礎とすることを承認し同時にフーヴァ軍縮案の根本主義を討議することをも受諾した、但し佛はフーヴァ案の原則を受諾する前に伊獨露の種々な反軍事的團體の相關的價値を算定するやう主張することについて日佛の間約が出來てゐる、なほ伊露はフーヴァ案の原則及その適用方法審議前に審議すべしとのアメリカの提議に贊意を表したが佐藤大使は反對の意向を表明し兵員の提議を定むるため專門委員會の設置を要求した、併し佐藤大使の主張は容れられなかつた

米棉反落す

【ニューヨーク一日發】米棉は掛け繫ぎ手仕舞もの、東洋筋の賣物等あつて低落し引値は二十乃至二十九ポイント（邦貨平均一圓三十五錢）反落した

三十六勇士の 悲しき凱旋

遺骨けふ故山へ歸る

今次事變に際して奮戰、雄々しくも尊き犧牲の血を流して逝いた大阪義治航空兵中尉以下三十五名の故勇士と遺骨は同日午前七時大連驛に一足遲れて到着せる一勇士の遺骨と共に石川正航空中尉以下戰友十餘名の宰領の下に二日愈々故山に歸ることゝなり午前八時半準賬從合所に於いて嚴かに慰靈祭を執行した、參拜者は軍部關係者は勿論公私機關代表、學生及び町內各團體多數參列し雄々しく逝いた故勇士の靈を慰めた、やがて午前十時うらる丸甲板祭壇に移された遺骨は「國の鎭め」のいとも嚴肅なるラッパ吹奏裡に淋しく滿やかに內地へ向つた

悲しき遺骨の凱旋

張學良重態說 眞相はなほ不明

【東京二日發至急報】北平よりの情報によれば學良は一日何者にか毒を盛られ重態に陷つた（號外再錄）

【東京特電二日發】張學良は一日何ものかのため毒をもられ重態に陷つたとの北平よりの報道、本日當地一部新聞に掲載されたるも眞僞不明である

【北平特電二日發】張學良が側近者のため毒をもられ相當重態であるとの噂は當地において三十日の夕刻より傳はつた、眞相を確めるべく努力したるも目下なほ不明である、一般にはあり得ないことではないとしてゐるが市中はこれがために動搖してゐない

新議院建築繰上げ 大藏當局の計畫大綱

【東京一日發】大藏省營繕管財局は兩議院各派の要求と時局救濟目的のため新議院建築繰上げを施行すべく目下調査中であるが計畫大綱左の如し

既定計畫十一年末四ケ年繼續事業八九兩年度各十九萬圓、十年度百十萬圓、十一年度百四萬圓第二次計畫中には新聞會館と十一年度合計五百萬圓に對して繰上計畫、九年度末完成一期分八年度二百三十萬圓、九年度二百二十五萬圓、第二期分八九兩年度五百萬圓分割計上、既定計畫年度割財源は既定方針通り國有財產の處分で調達するが繰上分二百二十萬圓第二期計畫分五百萬圓は財源なきため一般會計にこれを仰ぐこととなり一般會計がこれを承認することは一般會計も普通財源なきため公債支辨となるのである

大藏省廳舍

【東京一日發】目下建築中の中央官衙中內務、文部兩廳舍は八年度に完成するので、大藏省は九年度から廳舍の建築に着手する方針で營繕、當財局は明年度豫算に設計費を計上する方針に決定した

「けふ賑やかに 出船入り船」

各國對日態度 稻田少佐土產話

陸軍省の海外駐在員として約二ケ年半に亘り獨佛各國に駐在してゐた砲兵少佐稻田正純氏は今回歸國命令に接し二日午前十時大連出帆うらる丸にて歸朝の途についたが同少佐は語る

別段御話しすることもないが佛國は滿洲事變等に際しても一般に日本には好意をもつて居り親日的傾向は何處にも見られた、最近のニュースで對日政策を一變するとかしたとか傳へられてゐるが國民一般はさう簡單には親日態度を捨てるものでもあるまい、ドイツは一時共產黨員の宣傳又は活動に依り排日的思想を煽られて國民の感情は頗る日本に不利であつた、當時共產黨員の日本公使館亂入事件等もあつたがあれは小遣金取りで大衆の感情の激化とは思へない、まだそこまでは行つてゐなかつた然しドイツは共和制を布いても軍國主義的國家である以上日本の今次事變に對する立場も漸次理解し、最近は國民の感情も好轉して來てゐる、ロシアはこの頃では親日的態度を持してゐる國內情報は種々既に傳へられて

臺灣と滿洲の 衛生狀態

堀內醫博來る

臺北醫學專門學校長醫學博士堀內次雄氏は二日朝入港はるびん丸にて來連したが氏は語る

滿洲には二回來たことがあるが事變後の滿蒙の視察をなすべくまた軍部始め諸介石氏等に逢ひ種々祝意を表したいと思つてゐる、最近臺灣の醫學界は頗みに發達し衛生思想の普及と相俟つて二十五年前の死亡率千人に對する三十四人が最近では日本人で十二人土着人を加へても十八九人の程度で內地の死亡率に比しても非常に好成績である、滿洲の統計は知らぬが植民地と云ふ點に於いて臺灣と多少共通な點があるが熱帶地方は下等動植物に惠まれてゐるが寒い處は比較的高等動植物に有利であるから衛生思想さへ發達普及されゝば醫學的に臺灣より以上の好成績を修め得られることと信じる

堀內氏は一兩日滯連の上約十日間位の豫定で滿蒙の視察を行ふ筈である（寫眞は堀內氏）

濱崎大株理事

豫てより天津信託會社の整理問題に關し赴津中であつた大阪株式取引所理事濱崎照道氏並に愛國貯金銀行重役住吉貞八氏は二日午前九時入港遺州丸にて來連したが同氏等は大連ヤマトホテルに一泊の上奉天を經て歸國の豫定であると

蛇角

◇

事態の調査さへ正鵠を得てゐるかどうか怪しいリットン報告。

◇

若しその調査を基礎に意見が出たとしてもそれは何等のオソリチーに價しない。

◇

わが軍部の此態度、贊成。

◇

毒喰はゞ皿の學良、毒を盛らるとの說、氣の毒だともいひ兼る。

◇

露佛の不可侵條約の次ぎが日、滿、露の不可侵條約。

◇

大雜はな軍縮協定より個々の不可侵條約が先に物をいひさう。

◇

高橋藏相、漸く健康恢復、但し財政の健康は然う容易には恢復しない。

◇

日滿產業博に愈々その筋の手動く、中にはいやいや手らの手もなしとせず。

◇

序で乍ら角笛子に、昨夕刊の邪道句は前項の繫がりだ、あれを單に「秋祭」の俳句と解した君の知つたか振りは可笑し。

號外發行

本社は張學良重態說に關し二日早朝號外（本紙採錄）を發行した

國際政局と滿洲問題の自主的解決

中野正剛氏の講演（五）

ロシアの通信社長は、そして最後に「かゝる時日本との條約は世界に對するプレスを恢復することになり、それだけで目的は達するのだ」と言葉を結んだのである、私はこゝで考へた、ロシアの押が英米に効くことは東洋にとつては損ではない、然しソウエートは東洋において何をやるか判つたものではない、從つて日本はカムチヤツカ漁業問題、東支鐵道問題、國境問題、滿洲問題等の圓滿な解決を條件としたものでなければロシアとの不可侵條約は締結出來ない、而してまたさうしたことさへすればソウエートと領土不可侵條約を結ぶことは決して惡いことではないと思ふ、日本はソウエートがかの勢ひを以て極東第二次五箇年計畫を樹立實行するとすれば日本としてもこれに對抗して行かねばならぬ、而して日本とソウエートがぶつゝかつた時後に來るものは何か

世の人はロシアとアメリカは社會主義國と資本主義と全然相反した國であるゆゑ決して一緒になる筈はないと言ふかも知れない、然しこれは大きな錯覺で現在ソウエート領內は何處にでも米國なまりの英語を聞かぬ所はない程米人が入込んでゐる、かくしてソウエートが米國と緒になる場合日蘇の問題には米國が入ることゝなつて一層重大な雰圍氣となるのである、昨年九月十八日の事變もかうした雰圍氣の中から生れたものであるワシントン條約の際日本は九ケ國條約を押つけられた、しかも今や再び日本は國際聯盟を向ふに廻して一人で戰はねばならぬかも知れない現狀に立至つてゐるのである

私は考へたのだがソウエートがそれと切離して日本に不可侵條約を結ぶ希望の時相手の不可侵條約の締結を提議した場合ソウエートが或は日本を袖にするが如き態度に出づるやもはかり難い心配がある、多分にあつた故、私はこの點に就いて率直に通信社長に「日本が若しかく提議された場合ソウエートは果して如何なる態度に出るか」と質問したところ、彼は答へて不可侵條約締結の問題はロシアの懸案となつてゐる、唯言ひ出されればそれですぐにも成立するのだと言つたのである、私はロシアに東洋への野心を絕たしめる準備行動は西洋列國の東洋進出を阻止すると信ずる、かくしてこの不可侵條約は單に日本の外交を強大化するのみでなく少くとも今後日本が日本の地盤を固めるうへから强大な意志を以て國際間に邁進する際においても何者もこれを冒すことが出來得なくなるのである、唯私として一言したいことは現狀はかくの如き狀勢にあるがやるとすれば領土不侵條約も充分に利害をアレンヂすることが必要であるい、從つて日本の外務省も現在の如く寢てゐるだけではいけない

九ケ國條約は如何なる雰圍氣の中から生れたものであるかは諸君も御承知のことゝ思ふ、日本の奧座敷である東洋の一隅の出來事を決定するがために東洋、殊にこの奧座敷などに至つては全然何等の利害關係をも有さない、オランダ、ベルギー等の各國まで擔ぎ出して遂にこの九ケ國條約を作つてしまつたのである、しかも英米はどうであるか、米國の唱へたかのモンロー主義は米國と何等の關係もない南北アメリカ全部を含めてなり殊に中央アメリカにおける地位は我國が滿洲における地位とは全く異るものであるにも係らず、米國はこのアメリカモンロー主義を國際聯盟において確認せしめてゐるのである、次に英國である、英國はかの不戰條約について早くよりその利害も醒めて英國の特殊關係の地方に對しては何時にてもその利害の侵害されるときは兵を用ひるとの除外例を設け、しかも何處が英國の特殊關係の地域であるかに就ては遂に何等明示するところもなくして、この除外例を不戰條約附則中に明記してゐるのである

元來九ケ國條約なるものはワシントン會議の環境から生れたものであるがかくの如くして全く英米の原則に押へつけられてしまつたのである、かるが故にそれは支那をして增長せしめ、滿洲の地域に支那經濟ブロックの擴充をはからしめ、滿洲をして次第に我國の既得權益の侵害を平氣で行はしめるが如き狀態に陷らしめてしまつたのである、卽ち九ケ國條約なるものは唯東洋をして不自然にゆがめるためにのみ役立つたものと云ふべきであり昨年九月十八日の事變の發生もこれに起因するものと云はねばならぬ、今回の國際聯盟總會では日本は或は五十三對一の立場に立つかも知れぬが何等恐れるところはなく我正義觀の論點より飽くまでも強硬に主張して行けばよろしい、而して單に五十三對一の立場において頑張るばかりではなく今回の聯盟總會においては國際正義の再建設と國際條約の再吟味を主張すること、が日本の使命であり、かつまた今日の東洋の狀勢は九ケ國條約の不備から招來されたものであることを明らかにし、東洋モンロー主義をなして列國に確認せしめるべく強硬に主張すべきである

今日國際間に大正義論を建設し得るものは只正義の國日本の力のみに依るものであることを私は信じて疑はない、かくして正義に立つ日本は無用の危惧の念を隣邦に抱かせることなく、隣邦をして安んぜしめることが目下の急務となつて來るのである

人事

▲堀內次雄氏（臺北醫專校長醫博）二日午前九時大連港着はるびん丸にて着連

▲伊東要之助氏（三井物產長春出張員）同上

▲奧田千之氏（東洋綿花大連支店長）家族同伴同上

▲高山準平氏（大阪野村合名社員）同上

▲松本春夫氏（淺野セメント社員）同上

▲濱野榮一氏（德泰公司重役）同上

▲德田保太郞氏（大田天津領事夫人の父）同上

▲橋本喜代治氏（本社編輯部長）同上

▲稻田正純氏（海外駐在砲兵少佐）二日午前十時出帆うらる丸にて歸國

▲仙波久良氏（代議士）同上

▲山田三平氏（遼東ホテル主）同上

▲濱崎照道氏（大株理事）二日午前入港遺州丸にて天津より着連

▲住吉貞八氏（愛國貯金重役）同上

▲竹內德亥氏（大連民政署長）二日午前八時大連驛着歸連

滿蒙の戰慄（115）

直木三十五 作
淺枝次朗 畫

鬪爭（四ノ三）

「居て頂戴」

麗の聲は、ふるへてゐた。そういふと、西城の手を握りしめた。

「あしこに」

と、いふ女の聲と共に「春井の眼が、麗に、そゝがれた。春井は唇の上に、微笑をのせて、麗のゐるボックスの前の、テーブルへ座つた。そして

「ウイスキー」

と、番の女に、命じた。西城は春井の態度に、憎惡と、危險とを感じながら

「そつと、出てしまつたら――然し、まさか、亂暴な事もしまいから、こゝにゐたつていゝが――歸りに――」

「マダムは、知らないのかい」

「はい、何も、存じませんが――」

「俺の、最愛の女だよ」

「まあ」

マダムは、そう云つて、笑ふと

「麗ちやん、何うしたの？蒼い顏をしてさ」

麗は、西城の外に、誰も、縋る者がなくなつたのを知つた。そして、それと同時に、春井に對して、この男のもつてゐるこうした世界での、勢力を知つた。そして、マダムに返事もできないで、うつむくと

「麗、一寸でいゝんだ。お顏をかしてくれんか」

麗は、身體の、冷たく、ちよんで、ふるへるのを感じた。口がきけなくなつてきた。あの强い力――鎌倉の濱邊の夜の、强い力を思ひ出すと、復讐心に燃へてゐる春井が、何處へつれて行つて、何をするか――女として、死を以て闘ふより外に方法のない、殘酷な場面を想像した。

（甲斐さんがゐてくれたなら――）

そう思つた時、

「麗」

と、大きい聲を出すと、春井が麗の、手をとつた。そして

「話があるんだよ。何んでもないことだ。一寸五分間――」

と、云つて、西城へ笑ひかけて

「一寸、拜借、すぐ、返します」

そう云つて、くつと、手を引き上げた。麗は

「西城さん」

と、呼ぶと、片手で、テーブルの端をつかんだが、その手は、すぐに外れて、身體が、倒れかゝつた。椅子に、足をかけて、又、テーブルを倒して、顏も、身體も、歪めながら踏みとゞまつて

「――」

と、呼んだ。

「えゝ――あの人、いろいろついてゐて、何をするんだか知れないんですから」

麗は、もう、全身が、恐怖でつゝまれてゐた。番の女が、春井に、ウイスキーをもつてくると、それを、右手にして、麗の方へ正面向きになつた。そして

「麗」

と、呼んだ。

「え」

麗は、弱く、おぢけて、顏を見せたつて仕方がない、と、ふるへる手を、こらへて、返事をした。

「いゝ所へきてゐるね」

麗は、そのからんでくるやうな返事ができなかつた。

「おい」

「えゝ」

「何うして、返事しないんだ」

マダムが、靜かに、寄つてきて

「春井さんで、ございますか」

「マダムか」

「この子、何か――致しましたかしら」

產業博問題重大化 幹部連に拘引狀
けふ大連署活動開始

大日滿博覽會に關し債權者と催者側との間には既報の如く給料に紛糾を重ねてゐたが既に二三の傷害事件もあり、大連署司法係に告訴狀も提出されてゐるので、從來直接關係してゐなかつた大連署においてもこれに對して何等かの方法を執ることを餘儀なくされ、日曜にも拘らず二日午前中石井署長はじめ池內檢察官その他司法主任、保安主任等集合鳩首協議の結果、司法の刑事を非常招集し午後一時半にいたり大連警察署は池內檢察官の指示により日滿產業博の佐藤會長以下原理事長、石田宮部兩理事等の幹部全部に對し拘引狀を發した

給料を支拂ふ迄 給食の道を講ぜよ
博覽會幹部注意さる

大日滿博覽會從業員百數十名は傭はれて以來一文の給料も支拂ひを受けず閉會直前からは給食の道すら斷たれ今や全く生活の脅威を受けるに至り、博覽會幹部怨嗟の聲は遂に爆發し强硬派と目される一部從業員の間に不穩の形勢あり、成行如何によつてどんな悲慘事が惹起するかも知れない現狀にあるので、所轄大連署では一派の行動に關し警戒の眼を放つてゐる、一方石井大連署長が勞力に對する報酬は一般債權と同樣に見做されぬ性質のもので、彼等の救濟は當面の緊急事となし、一日原理事長以下に對し如何なる方法を講ずるとも給料未拂總額一萬三千圓のうち取敢ず幾分なりとも支拂ふやう命じ、その間給食の道を講じ事態の惡化を防ぐやう注意するところあつた、右に對し博覽會幹部が如何なる對策をとるか注目されてゐるが、從業員仲間でも硬軟兩派に別れて暗鬪をつゞけて居り事態は極度に切迫してゐる

死活問題なのに 原理事長は晝寢
硬派從業員らの不平

博覽會閉會以來碌々食事すらとらぬといふ硬派從業員一派は幹部の不平を鳴らしつゝ語る

原理事長以下の幹部は開會當時君達の力でこの博覽會が開かれるのだとおだて、使つて置きながら甘言を以て今日まで給料を一文も支拂はず、閉會前日三十日から食事を給する道すら止めてしまつた、僕等百餘名の從業員は一體どうして生きて行けといふのか　三十日晝も朝から一椀の飯も食はぬといふ從業員も多數あつたので原理事長に掛合に行つたところ、これほど世間や從業員等が死活問題だと騷いでゐるのに、彼は安閑と晝寢をしてゐたのには開いた口が塞がらなかつた、原理事長は二言目にはカフスボタンまで賣りつくした窮狀を察してくれといつてゐるが彼の住宅には高級なソフアーやその他高價品が未だに飾つてあるではないか、原氏の生活は少しも窮境に迫つたものではない、殊に會期中彼等幹部は料亭に入りびたり流連荒亡してゐたではないか、我々を騙着するにも程がある、今後どんな事態が起るともそれは先方で責任を負ふべきだ

（上）全國中等學校相撲大會第一回滿洲豫選大會
（下）復活第一回滿鐵端艇競漕大會

報知機は依然消息不明

【落石一日發】アラスカ、アンカレージで不時着を傳へられた飛行機に就き、一日午前零時半アンカレージ發セントポール局經由落石無電局に達した情報に依れば、數日前タルケチンネーに墜落した飛行機は米國のアース・ウンドレー・リモル等の操縱せるベランカ機で二十八日發見二十九日搭乘者救助された、報知機の消息は依然不明である

カップス軍必勝を期す

【シカゴ三十日發】ニューヨークに遠征したワールドシリーズ第一回第二回戰に惜敗したシカゴカップス軍は愈々一日からシカゴリグレーフヰールドのカップスホームグランドで擧行される第三回戰出場のため三十日午後當地に歸着した監督グリム氏は語る

ペナント戰には何時も幸運に惠まれてゐたがニューヨークでは全く調子が出ず慘敗した、明日の第三回戰には老巧のチャーリールートをプレートに送り必勝を期す積りである

帝展搬入開始 昨年より多い

【東京一日發】秋の上野を飾る美術シーズンの王座帝展は一日午前九時から搬入開始した、この朝連日の雨もからりと晴れて正午迄の搬入日本畫十八點、洋畫六十七點彫刻八點、目下紛爭中の工藝も十九點、地方から直送されたものは各部を通じて四十三點、昨年に比しかなりの增加を示したが作品は概して手堅い諸品が多かつた

熱と意氣に燃ゆる 若人、肉彈相搏つ
全國中等學校相撲 滿洲豫選大會

本社主催大每大連支局後援の全國中等學校相撲大會第一回滿洲豫選大會は二日午前十時より大連運動場プール內に假設された土俵上に於て行はれた、この日秋空は鰯雲ちで秋風稍强く場內を吹くが熱と意氣に燃える若人の肉彈相搏つ一大快戰を見んものと定刻前早くも各校の應援團と一般觀衆とはスタンドを埋む、午前九時四十分松山神官による土俵淨め式を行ひ引續き參加四校のチームは優勝旗を保持する大連商業を先頭として萬歲の如き拍手に迎へられて入場、全員把立脫帽の上「君が代」合唱莊嚴の氣場內を壓す、引續き大連商業村山主將は榮ある優勝旗を振東學舍太田誠氏に返還式を行ひ、更に同氏は佐賀本社營業局長に移管讓渡式を行ひ右終つて佐賀局長は

本日此處にこの惠まれたる好天氣の下に滿洲豫選大會を催すことは實に欣快である、相撲は我國技の精華であつて又劍道の如き武士階級のみに行はれたものとその趣きを異にし、普遍的にして全國民的競技であり我民族の精神的作興に寄與し國民體育に資せしことは又劍道に勝るとも劣らぬものがある、今回十年來中止されてゐた滿洲學生相撲大會が各關係者の御盡力により開催されることになつたことは本社の特に喜ぶ次第である、故金子雪齋先生の創立されし振東學舍が我社主催の趣旨に贊し且つ往時の優勝校として優勝旗保管の大連商業と協議され、その光榮ある優勝旗を我社に寄贈されたことは主催者と參加者と共に深く感謝するところである、この榮ある優勝旗を永久に持ち廻りとして優勝校に授與することに決定しました、本日この復活の相撲大會に於て各學校選手諸君は傳統的光榮ある優勝旗獲する次第である

と開會の辭を述べ引續き淺見審判長より審判に關する注意あつて愈々爭霸の幕は大連商業の下島對大連一中二組岩田兩選手によつて切つて落された

午前中の成績

大連商業　大連一中A組
○下　島（突　出　し）岩　田
條　島（はたき込み）山　瀬○
仕切り直し一回の後氣合合つて立ち上り條島素早く懷に飛び込んだが山瀬よく頑張つて殘し遂にはたき込んで勝つ
○杉　山（外　掛　け）加賀美

大連一中B組　育　成
○池　田（吊り出し）赤　堀
○辻　（踏み越し）岡　田
岡田立つや素早く左を差し正面に吊り出さんとしたが僅かに踏み越して惜しくも敗る
○角　田（上手投げ）稻　森

大連商業　大連實業
○下　島（寄り切り）金
仕切直し一回下島諸差しとなつて一氣に勝を制せんとしたが金よく防ぎ抑つて投を打つた下島巧みに外して寄切つて勝
條　島（突　落　し）河　野○
○杉　山（掬ひ投げ）篠　崎

育　成　大連一中A組
○赤　堀（打つちやり）岩　田
岡　田（引き落し）山　瀬○

大連實業　大連一中B組
稻　森（突き出し）加賀美○
○金　（上手投げ）池　田
左四つがつちりと組み兩者機を覗ふ事暫し金の上手投げ見事極つて勝つ
○河　野（はたき込み）辻
篠　崎（打つちやり）角　田○

北滿のはてに
皇軍のために働く たゞ一人の邦人女性

呼海線の終端驛海倫に事變前からたつた一人の日本人女性がゐた、その人の名前は賀川ヨシ、四十一歲とも見へぬ若々しい女性だ、燒酎、特產、兩替を業とする滿洲國人習齊煇氏を夫に持ち現在では同地にある軍の通譯として皇國のために働いてゐる、記者は海倫を訪れた時かつて板垣少將が馬占山と會見を遂げた記念すべき部屋で板垣少將と馬占山が坐したといふ椅子に腰を下しながらこの賀川女史から興味深い懷舊談を聞くことが出來た

◇

私は島根縣濱田の生れで廿一歲のとき滿洲に來ました、夫と一緒になつたのは廿五歲の時で山本といふ人を仲介人としてチ、ハルで式を擧げました、海倫に來てから十年になりますがこゝには日本人の宿もないのでそうした方面のお世話もしました、滿洲事變を知つたのは九月廿日でハルビンからの電話で解りました、弟も來てゐましたので廿二日弟と滿鐵農務課の宮谷さん大橋さん國際運輸の永尾さん都合五人でハルビンに引揚げました、國には弟や妹もゐますし時々は歸ります

◇

結婚の時は唯「何か事があれば日本に歸して貰ふ」「醫者は日本人に」といふ二つだけを條件にして結婚しました、主人が南支生れであるだけに衣食住に苦勞はしません、服裝は餘り支那服を好みませんがその土地の人と親しみを持つためにはどうしても支那服が必要なんです、「支那婦人の美德」「それは餘り感じません、支那では商賣上のことには絕對に女は立入りませずまた支那婦人は絕對に人を疑ひませんが自分の意志といふものを持つてゐませんから私は餘り好いことだとは思つてゐません然し私自分だけについて申しますと、どうしても日本人といふ優越感が去らないためか無意識のうちに主人を押へる意志が働らきかけることが度々ありますのでいけないことだと思つてゐます「支那人と共に生きるものは日本人の觀念を去れ」といふことを私は常に自分の心に言ひ聞かせてゐます

◇

私が日本の婦人方にお願ひしたいことは、呼海線を認識してほしいといふことです、奧地の百姓は本當に可愛いものです、支那人を餘り輕蔑するのは小供にまで惡い反感を起させます、この頃も町の者たちが日本との關係について色々と相談に來ますし、殊に日本軍隊に對しては絕對に信賴し皆んなが永久駐屯を願つてゐます、閣下に對する氣持なども全く親のやうな氣持でこれを迎へ、すつかりなついてしまつてゐます、然し日本軍が實際に入るまでは隨分と逆宣傳が飛び「日本軍が入ると皆殺しにされる」なんて宣傳もあつて一時は大騷ぎでした

◇

馬占山は小柄の指の白い人でした、海倫の警長であつたころ往き來をして良く知つてゐます、警長時代に自分の馬賊であつた頃の話を平氣でするやうな人でした、首實檢の時には夫の修も參りました、日本に叛いた惡い人ですが交際してゐたころの馬占山その人には今でも或なつかしさを感じてゐます（寫眞はヨシさん）

世界野球選手權爭霸戰
7—5 ヤ軍三勝
對カップス三回戰

【リグレーフイールドシカゴ一日發】ワールドシーリーズ第三回戰は本日午後一時半からリグレーフイールドでヤンキー軍先攻で開始、觀衆五萬餘、民主黨大統領候補ルーズベルト氏の顏も見える、カップス軍はスピードカーヴ投手チャーリー・ルートを起たしめ必勝を期しヤンキース軍又老巧ジョージ・ピッグラスを立て、異常な緊張裡に試合を開始した

	回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
カップス	得點	1	0	2	1	0	0	0	0	1	5
	安打	1	1	3	1	1	0	0	0	2	9
	敵失	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ヤンキー	敵失	1	0	0	0	0	0	1	0	2	4
	安打	3	0	1	0	2	0	1	0	1	8
	得點	3	0	1	0	2	0	0	0	1	7

▲本壘打—ルース2、ゲーリグ2 カイラー1、ハートネット1

經過

◇一回　ヤ軍コームス遊ゴロは遊撃手の暴投で一擧二壘を占めコシウエル四球續くルース左中間を拔く大本壘打し一擧三點を先取ゲーリグ二飛ラゼリ三振後ディッキー、チャプマン共に安打に出たがクロセッチ左飛で止む▲カ軍ハーマン四球イングリッシュ左飛後カイラー二壘打しハーマンを還すステフエンソン遊飛ムーア四球に出たがグリム遊飛
◇二回　兩軍無得
◇三回　ゲーリグ右翼に痛快なホームランを放つて一點を加ふ▲カ軍一死後カイラー右翼に本壘打し續くステフエンソンも安打に出たがムーアの一飛で二壘に封殺されたがグリムの二壘打でムーア生還二點を返す、ハートネット三邪飛
◇四回　ヤ軍三者凡退▲カ軍ジャーグス二壘打後二死イングリッシュの二飛を壘手失で生き其の間ジャーグス生還同點となる、イングリッシュ二盜を企て失敗す
◇五回　一死後ルースは再び中堅深く本壘打し悠々一周すればゲーリグ引續いて左翼にホームランを放ち二點リードす（カ軍投手ルート退きマローン代る）マローンの肩定まらずラゼリ、ディッキー共に四球に出でチャプマンの三飛に二死走者二三壘によるクロセッチ又四球を利し滿壘となつたがピッグラス三振で無得▲カ軍カイラー安打に出でたのみ
◇六回、七回、八回　兩軍無得
◇九回　ヤ軍一死後ラゼリの邪飛球を捕手落して生きディッキーの右飛も三壘手後逸受け止めたが落球してラゼリ二進チャプマンの二壘打で生還（この時カ軍投手ティニングに代る）クロセッチ二飛ピッグラス三振（本試合五回共三振）しワールドシリーズの三振新記錄▲▲カ軍最後の攻擊に入りハートネット左翼に大本壘打しカップスファンを熱狂させ續くジャーグスも安打に出でたが後援續かず三度敗る

非戰鬪員は全部無事
邦人異狀なし

【ハルビン特電一日發】滿洲里在留邦人中警備隊に入つて居た十數名は事變當時死傷したが非戰鬪員は全部無事である

【チチハル一日發】本日當地憲兵隊に達した情報に依れば滿洲里、海拉爾方面の邦人は其の後異狀なき模樣である

問題の旅客機 碾子山に抑留

去る二十七日ハルビンより滿洲里に飛行後行方不明となつた旅客機は昂々溪西方四ツ目の碾子山に抑留されてゐることを發見したが乘客と乘務員の狀態は不明である【奉天電話】

英船坐礁 威海衞沖で

太沽洋行扱ひ英國船舟山號（二千二百噸）は二日午前二時十分頃威海衞沖を航行中濃霧の爲め坐礁し救助を賴む旨二日朝滿鐵埠頭事務所に入電あり同所では二日正午松永助役山下係員は小蒸汽大連丸にて救助の爲め同遭難地に急行したが詳細は目下不明である

滿鐵のボートレース けふ賑かに復活
ボート、アウトで異議あり

秋の海上スポーツを飾る復活第一回滿鐵端艇競漕大會は二日豫定の如く華々しく第二埠頭において擧行されたが、定期船はるぴん丸、うらる丸の發着その他で豫期の如くレースの進捗を見ず、午前中は漸くスカールの豫選と招待レース中の海務局と大連病院の競漕があつたのみ、これとて海務局が先着したがボートアウトで大連病院側より異議の申立あり、最初より一寸波が荒い、尚午前十時半頃副總裁八田會長の顏も見え、あみだ會として出場者中には八木、小須田、土肥、伊藤氏等も顏を揃へ賑々しい情景を呈す、かくて出場箇所の應援團も續々繰込み時に氣勢を副えてゐる

赤勝て・白勝て
女生のダンス 男生の棒倒し
けふ十二校の運動會

小供達が一日の晚に眞心こめて造つた照る々々坊主が利いたのか、氣遣はれた曉方の空もカラリと晴れて二日の日曜は申し分のない運動會日和となつた、大連の町を步いてゐるとあちらこちらで可愛い好いカナリヤのやうな聲が秋空の中を氣持よく流れて來る、けふばかりは子供の天下、お父さんも、お母さんも、姉さんも、兄さんも、皆んながヨチヨチ步きのお孃ちやんの手を曳いて小學校へ出かけて行つた、可愛い女生徒のダンス、勇ましい男生徒の棒倒し、胸と背中に堂々とマークをつけた一年生の五十米競走總てが朗かな空氣の中に保護者の爆笑、と歡笑を誘つてゐる「赤勝て、白勝て」「しつかり、しつかり」赤白何れおらぬ味方への聲援保護者席も自然と赤白にさ分れてゐる、爆彈三勇士など時局を患はすプログラムを組んだ學校もある男の先生も、女の先生も汗を一杯流しながらそれでも嬉しさうに輕手古舞、本當に惠まれた運動會デーである、なほこの秋空の二日に行はれた大連の小學校の運動會は伏見臺、日本橋、常盤、松林、南山麓、下藤、朝日、春日、早苗、大廣場、聖德、嶺前の十二校でその大半を占めてゐる

臨時競馬 第五日目

二日の星ヶ浦競馬第五日目午前中の成績左の通り

▲第一競馬（新古呼四頭）二千米　第一着漣（田中仁騎手）二分廿七秒二、第二着光洋（大差）第三着左近（九馬身）
【配當】（單）十圓（附加券）一等百四十八圓八十錢、二等四十九圓六十錢、三等廿四圓八十錢、以下二十四圓八十錢

▲第二競馬（各抽四頭）二千米　第一着三白（二渡騎手）二分四十三秒二、第二着豐（牛馬身）第三着昇龍（三馬身）
【配當】（單）五圓七十錢（附加券）一等二百十六圓、二等七十二圓、三等三十六圓、以下三十六圓

▲第三競馬（新古呼五頭）千八百米　第一着黑龍（田中善騎手）二分十七秒一、第二着旭昴（大差）第三着寶玉（大差）
【配當】（單）五圓六十錢（複）一着四圓七十錢、二着五圓六十錢（附加券）一等二百六十八圓八十錢、二等八十九圓六十錢、三等四十四圓八十錢、以下二十二圓四十錢

▲第四競馬（各抽八頭）千八百米　第一着日之丸（川合騎手）二分二十四秒二、第二着天龍（一馬身）第三着神風（頸）
【配當】（單）六圓（複）一着五圓二十錢、二着五圓六十錢、三着八圓六十錢（附加券）一等三百五十圓四十錢、二等百十六圓八十錢、三等五十八圓四十錢、以下十一圓六十錢

天氣豫報

三日　北西の風晴　一時曇
滿潮　午前十一時五十五分
干潮（午前五時五十五分　午後五時五十分）

各地氣溫　二日午前十一時

大連	旅順	營口	奉天	長春
二〇度	二〇度	二一度	一六度	一七度

國難日本刀 (112)

高桑義生作　京極佳夕畫

女の國(七)

お內證では、女將のお辰が、朱羅宇の煙管で、水府の一枚撮りを驚揚に輪にふいてゐた。小松の姿を見ると、ポンと吐月峰をたゝいて、

「花魁かえ。さあ、ずつとお入りな」

さやさしくいつた。

眉の剃跡の青い、眼にちよつと●●けんがあるが、凄みのあるいゝ女だつた。樓主文作の姿で、女郎あがりといふ事である。

「お呼びで……」

と小松は手をつくと、

「あゝ、ちよつとね。そりやあさうと、氣分はどうだえ？少しはさつぱりしたかえ？」

さいつた。

「おかげさまで……」

「そりやあよかつたね。心配してゐたよ」

「すみません」

「ほかぢやないが、例のお方が、矢の催促……相手にしてゐる連中が、手をやいてるんだけれど、ちよつと出ておくれでないか？ね、せめて顏だけも……」

「はい……」

「ほんたうに氣の毒だけれどね、何しろお奉行樣から御內命があるのだからね。中に入つてあたし達は困つてしまふのだよ。この際の成立から、お上にはいろ／＼目をかけてもらつてゐるし、嫌だといふわけにも行かないのだからね。今に……斯ういふ始末では、家も稼業を取止めるか、悪くすると、闕所になるかもしれない――切らなけりやあなるまい――さ、良人もほと／＼當惑してゐるのだよ。ねえ、花魁、嫌でもあらうが、ちよつと顏を出しておくれな」

「……」

「返事がないのは……どうやら濟まない顏つきは……お前、どうしても嫌だといふの？」

小松はやはり答へなかつた。

「あたしのいふのは、嘘もかくしもない處だよ。そりやあ規則は規則、約束は約束――でも、泣く子と地頭には勝たれない。お上の御威光には從はなけりやならない。御奉行樣から、是非ともお前を出すやうきつい御言ひ渡しを受けたのだよ。うちの人は、お前には顏向けが出來ず、さいつて、おいひつけにそむくことは出來ず、お前も知つてゐるだらう、あれからひと間に籠つたきり考へ込んでゐるのだよ。店ぜんたいのため、あたし達を助けると思つて、何とか思案をしておくれでないか？ねえ、花魁……」

ホールな客にせよ、一度だけでもいゝ、ホールのいふ事をきいてやつてくれ――主人の久作からいはれてゐるのだつた。

小松は病氣にかこつけて、その返事を延ばしてゐる。

ホールは日夜五十鈴樓に入りびたつてゐるのだつた。

「そのかはり、お前には、どんなことでもして上げるから、こゝの處は是非にも我を折つて、あたし達が安心出來るやうにしておくれな。ね、この通りだよ」

とお辰は疊に頭をさげた。

「まあ、おかみさん……」

小松の眼には涙がひかつた。お辰はじつとその顏を見た。そして、

「きいてくれるかい？あたし達を助けてくれるかい？」

小松は差うつ向いたまゝ。

樓主の身も板ばさみなら、かの女の身も板ばさみ。

死ぬよりもつらい、はづかしい事……。

嫌といへば、この店は、主人の久作はどうなるか？

切腹といふのも嘘やおどしではなかつた。

(どうしたらいゝのか？どうすればいゝのか？)

「花魁、何とか返事を聞かしておくれな。默つてばかりゐちやあ、わかりやしないよ」

お辰のこめかみに稲妻がひらめいた。

宮川左近の來演確定 大連劇場に

美音關一瀬歩の至藝家として浪界の王座を占め斯界最高の藝術番組を以て全國に多數のファンを擁してその旭日昇天的人氣は他の追從を許さぬ天下の美音家左近は愈々今回大連劇場主柴崎氏との間に出演契約成立し近日大連劇場に出演する事になり浪曲ファンから期待されて居る

戀愛案內 松竹發聲映畫 中央映畫館上映

蒲田トーキー第一の立役者北村小松の原作と五所平之助監督の組合せで松竹がお盆映畫として製作したオールトーキーである、そこで狙ひどころもお盆の觀客層を當てこんで譯もなく興味本位につくり上げてゐる、それにスターを總動員して竹內良一、村瀬幸子、吉川滿子、田中絹代、突貫小僧、上山草人、江川宇禮雄、齋藤達雄、結城一郎、川崎弘子、岡田嘉子、飯田蝶子、逢初夢子、筑波雪子等々賑やかなことである

そしてこの一篇のミソは撮影所ローマンスと銘打つた如くスタヂオを背景として事件を運んでゐるので、松さんなる小使を名優に仕上げるゴシップ趣味に上山草人を使つて一寸味なところを見せやうとした點にある、その他飯田蝶子の使ひ方も面白いし、ストオリにインチキ暴露を巧に扱つたのも思ひつきで大衆本位に効果的である

眞正面から藝術論を振り翳すに見るこんなトーキーも大衆の娯樂映畫として時々あつてもいゝといふ氣がする

噂話

一日で、土曜日で、御祭禮で、昨夜の映畫館街は果然活況を呈し各館とも仲よく大入札を掲げたが▲物凄いのは心中映畫「天國に結ぶ戀」で寶館は七時十分に札止、正月以上の殺人的超滿員▲小笠原ライオンが得意の一席でスッカリいゝ氣持になつてダンスホールへ▲中央映畫館は松竹映畫の發聲版に將來の目算が立つて懸案の音樂部廢止に着手▲今後は發聲版以外はトービス機のレコード伴奏で第二次の經費節減を斷行する▲東京カフエーに此次は松竹下加茂の女優濱明子がお目見得すると放送されてゐる▲新興キネマが「滿蒙建國の黎明」封切と共に川浪監督を映畫使節として渡滿せしめる計畫を傳へてゐる

白粉界に期を劃した 便利な白粉の發明

◇お風呂でする襟化粧は？◇

市川松蔦丈

私共無垢生活をして居ります仲間で、又先月も鉛毒の爲に可惜倒れて了つた者が御座いますが、今更ながら怖ろしいのは鉛白粉の毒で、何しろ漸次身體の中へ鉛が溜るのだ、と云ふのですから氣味が宜しく有りません。

勿論唯今では最う私共の仲間でも鉛白粉を使ふ人は滅切少く成りました、と申しますのが、御承知の極近年に成つて漸く

純無鉛で而も

化粧効果の眞に宜しい白粉が出來ましたからで、申す迄も無く無鉛白粉としては明治の三十年代から製造はされて居たのですが、然しも一つ、何と無くパッとしなかつた樣に思はれますのです。

それが爰の所、來て、今も云ひました純無鉛で而も化粧効果の大きい、つまり、二酸化チタニウムに特殊の成分を配合して成功したサーワ白粉が出來ましてからといふものは、最早全然鉛白粉の必要は無く成りました、と云ふよりもサーワ白粉の方が鉛白粉よりも化粧効果が好いので御座います。

アノ鉛は何と無く冷い感じ、そして光線の具合だと青ずむといつた効果ですが、も一つ、生々した効果が有りません。所がサーワですと冴えて如何にも明るい感じ

生きた効果で

それも生地を透した所謂極自然なお化粧が出來るのですから、つまり近代式の個性化粧も思ひの儘といつた譯なので御座います。

被覆力も鉛の三倍以上からあると云ふのですから、全く良い白粉が出來たものでございます

それから今一つこのサーワ白粉で好都合な事は、煉でも固煉でも今いふ伸びる力が非常に大きいだけに一回の要量は極小量で濟みますから、自然一箇の内容が隨分と永く保つ、從つて永い間には水分が乾いて白粉が堅く成る事もありますが、少しも困らない、唯清水を入れて溶きさへ致せば

何時でも新らしく

成る、と云ふ事實で御座います。

從來の白粉では斯うした場合使へ無く成る恐れがありました。其性質上、所謂風化と云ひますか、固まり、切りに成つて了ふ。斯うした御經驗をお有ちの方は少く御座いますまい。が、サーワには之が絶對に有りません。

此堅く成つても清水で溶きさへ致せば、何時でも直ぐと簡單にお化粧が出來ると云ふサーワの特長から、極々の最近に於て又發明されましたのがサーワ固形白粉と申しますもので、白粉界としては確かに

劃期的の發明で

其爲特許を出願中ださうですが、一體白粉の初めと云ふものは怖らくは粉の形だつたので御座いませう。それを固めたり、それから煉にしたり又水白粉にしたりと云ふ順序かと思ひますのですが、事實小さな形に固まつて居て、要るだけ取分けて何時でも清水で溶伸しさへ致せば、それだけで化粧が出來るとしたら夫こそ簡單で、全く理想的の白粉だと云はなければ成らない譯かと存じます。

所が從來の無鉛白粉では何うしても之が成功しませんでしたのを純無鉛のサーワが遂に成功致しましたのですから素敵で御座います

濃くも淡くも

其溶加減一つなのですから、可愛い携帶に便利なサーワ固形白粉一箇で煉や固煉の代りは勿論、或ひは水白粉の代りにまでも成らうと云ふので御座いますから重寶な譯で御座います。

さて、序でを持ちまして、皆樣仲々爲すつて居らつしやる樣ですから、サーワ白粉で入浴利用の襟化粧の仕方を極簡單に申上げて見ませう。此湯化粧といふのは本來が隱し化粧なのですが、之の方は最早諸優さんから大分お話しが有つたさうですから、私はサーワ白粉下を使つての湯化粧、つまり襟化粧の方をお話し致して見ます。

既に入浴利用と申すのですから白粉が溶れても困らず、思切つて

塗る事が出來ます

襟で、先づ襟も顔も隅々まで清潔に脂肪を落すので御座いますが、それには勿論先づよく蒸して充分に脂肪を浮かせてから、肌當りの至極緩和なミツワ石鹸の泡ですつかり流して了ひますので、拭で濕りをよく拭除つて、先づサーワ白粉下耳搔一二杯分位を兩掌によく擦伸してから、耳の後ろから咽喉の方へ、又後襟から兩肩胸の邊り迄も萬遍無く、しつかりと良く塗込み擦込みまして、其上をよくよく撫で、置きます。

そして一旦掌を清潔に洗つてから、前申しました固形でも固煉でも煉白粉でも宜しいのですが、取分けて清水でよく溶伸して、先づ

叩き付ける格好

に一面に塗込んで撫付け、乾きましたら掌に殘つた白粉に清水を足して煉伸して擦込むやうに撫付け、すつかり塗終つて乾いた所で今度は水か微温湯でソツト湯だで、或ひは水洗ひを致しますと、浮いて居る表面の白粉だけは流れてしまひ、下の白粉は一層生地へ落付きまして、極自然に鮮かな美しい上りに成るといふ順序で御座います

尤も平生刷毛を使ひ慣れた方でしたら、勿論此際塗刷毛で塗られても一向差支へはありませんし、又前にも云つた隱し化粧の積りでさへ無ければ、後の水洗ひは必ずしも致さなくとも宜しい譯で、人に依りますと後必ず水か微温湯で流さなければ氣が濟まないやうに思つて居られる方も有る樣ですが、それには及ばぬ場合もあり、又單に水で搾つた手拭でトン／＼と叩いて置くとか、輕く押さへて置く等の手もございませう。

次に顔のお化粧は

湯から上つて肌がすつかり落付いた所で改めて致します。

リットン報告書のつゞき

事變前への復歸不可
支那國內部の改造に國際的協力が必要

第八章 滿洲に於ける經濟上の利益

冒頭滿洲に於ける日支兩國の經濟的利益は融和し難きものに非ざるのみならず滿洲の資源開發及び經濟的發展のためには日支兩國の融和特に必要なる旨を略述す（日本と滿洲の經濟的關係）次に滿洲におけるかゝる集團移民の將來の繼續に言及し滿洲には未墾の沃野莫大なるものありて今後なほ多數の移民を迎へ得べく一東支專門家は今後四十年間に滿洲の人口は七千五百萬に達すべしと述べたりとし支那移民の減少は單に滿洲の動亂のみに因るに非ず既に千九百三十一年全般に於て不景氣のため一層減少するに至れり、然れども共景氣回復し治安確定さるゝに至れば再び支那本部よりの移民增加すべし、蓋し支那人は滿洲に取り最良の移民にして人爲的にこれを制限するが如きことは滿洲及支那本部双方に取り不利益なるべしと論ず、次に門戶開放に言及し、單に法律上のみならず商業、工業金融の實際に亙りてその實を擧ぐべきを主張し外國の利害關係者中には日本側が今回の動亂を機とし自由競爭に據らずして利益を收めんとするにあらざるやを虞れ居る旨を述べ居れり

第九章 解決の主義及び條件

冒頭に前諸章記述の要旨を指摘したる後「問題の複雜性」に言及し前諸章に依り明かなる如く日支紛爭は世上往々識かるゝ如き單純なるものに非らずして極度に複雜し居り**一切の事實、歷史的背景を熟知するものにして始めて意見を述ぶることを得べく**本件紛爭は聯盟規約所定の紛爭解決方法を[illegible]め盡すことなく**一國が他國に對し戰爭に訴へたりと云ふが如きものにあらず**又滿洲の特殊の事情に鑑みれば一國家兵力を以て他國々境內に侵入したりと云ふが如き單純なる事件にもあらずと述べ、次いで滿洲の特殊性に言及して

支那は法律的には滿洲を領土と爲し得るも滿洲自身は事實上は自治の狀態にあり、これに加ふるに日本は鐵道及鐵道附屬地を有し、これが守備軍を置き且つその臣民に就いて警察權裁判權を有すると云ふが如き狀態にて滿洲の特殊なる事情は他にその例を見ざる態のものにしてこれ等の事實を考慮せずして問題を論ずるを得ずと斷じ次いで

支那領土たる滿洲が日本の軍隊に依り占據せられ且つこの軍事行動の結果分離獨立したる事實に關し日本は日本の行動がこの種行動を禁壓せんとする聯盟規約不戰條約九ケ國條約の何れにも抵觸せず又昨年九月卅日及十二月十日聯盟理事會に於て日本代表の與へたる保證と合致すと稱しその理由として軍事行動が正當なる自衞行爲なりしこと滿洲の獨立が地方人民自身の自發的行爲なるを以て如何なる條約もこれを禁じ居らずと爲して居る旨を述べ右に就きて論議するは委員會の權能にあらず委員會は聯盟が兩紛爭國の名譽威嚴及利益に合致する如き紛爭を解決し得るやう充分なる材料を供給して實際的調停に資せんと努め來れるものとして批判のみにては解決を期し難く委員會は滿洲に於ける諸事實の眞相調査に苦心努力せるがこれは委員會任務の一部にすぎず、而も決して重要なる部分に非ずとなし委員會は兩當事國政府に對し和解のため聯盟側に助力せんことを申出たるが此處に**委員會は正義平和方法にて滿洲に於ける日支利益を保證するための試訴を聯盟に提示しその使命を終へんとす**とのべ次に

一、本件紛爭が昨年九月以前の狀態より生じたるに鑑み單なる**原狀回復の如きは理論に走り現實を無視するもの**にして紛糾を繰返す結果を招くべし

二、滿洲に於ける現政權の維持承認も滿足なるものに非ず、蓋し右は現行國際義務の根本原則右若は極東平和の基礎たるべき日支間親善と兩立するものとは思はれず、**又支那の利益にも反し滿洲人の希望にも反し結局日本の利益となるや否やにつき疑あり**

と云ふその理由として滿洲は支那の延長となし人種文化及國民的感情に於て支那化し居ること河北及山東と異らず、外蒙古の如きは事情は全くこれと異り例とならずとし又過去に於て滿洲の支配者は少くも北支那とは相當の關係を有したる事情もあり從つてこれを支那より分離せしむれば將來滿洲を支那に合併せんとする運動を生じその結果支那の敵愾心も消失せざるべく日貨排斥も續くべしと述べ、滿洲と日本との關係については日本の經濟的發展のため滿洲が甚だ重大なること（この點に關し委員會は日本政府より最益なる資料を得たりと述ぶ）及滿洲開發に必要なる**治安維持のため安定せる政府が確立せられざるべからずとする日本の要求は道理あることを認む**ると共に他方工業化せる日本は滿洲市場のみならず支那市場をも必要とすべく支那としても日本との經濟的提攜を必要とすべきが滿洲問題のため日支經濟提攜が長く仲違ひとなる如きは日支經濟提攜を容易にする途に非ずと云ひ、又日本は滿洲に關して日本自身の安全の問題を考慮し居り滿洲が「日本の生命線」なることを說き居るところ右懸念に就いては同情も諒解もし得べきも日本が滿洲に無期限に軍事占領を爲すことが果して日本の利益なりやは疑ひあるべく、安全の問題は世界の他の地方にて採用せらるゝ手續きに倣ひたる方法にて解決することも日本の利益なるべしと述べ、次いで

本件に關し日支以外の諸國の有する利益は問題の解決方法が諸國間の平和維持諸條約を毀損せざることと並に支那の主權及その領土的行政的統一の保全にあることを述べ、蘇聯邦の重大利益に就いても考慮の要ありと指摘したる後結論として**昨年九月以前の狀態への復歸は問題とならず將來に於ける滿足すべき政治大要は現存のものに何等過激なる變更を加ふることなくして發展せしめ得べし**と述べこれが爲め次章にある示唆を提出すべきが先ず問題の滿足なる解決を爲すに當り準據すべき一般的原則を明かにせずと云ひて次の十項を掲げ

一、日支双方の利益と兩立すること

二、第三國たるソウエート聯邦の利益をも考慮すること

三、聯盟規約、不戰條約及び九國條約の規定に合致すること

四、滿洲に於ける日本の權益は無視し得ざる事實にして如何なる解決もこれを承認し且つ日本と滿洲との歷史的關聯を考慮に入るゝに非ずんば滿足なるものに非ず

五、滿洲に於ける日支兩國各自の權益及び責任を明確にする爲め兩國間に新たに條約を結ぶことは將來の紛糾を避け相互の信條協力を回復するに資すべし

六、前項に附隨的なるものとして將來左程重要ならざる紛爭を生じた場合これを解決する爲め有效なる規定を作ること

七、滿洲の自治、滿洲の政治は支那の主權及び行政的保全を害することなく然も同地方の事情及びその特殊性に適應するやう工夫せられたる廣汎なる自治によるやう變更すること、新文治制度は眞に善政たり得るやう組立て且つ運用せらるべきこと

八、滿洲內部の秩序は滿洲の憲兵隊に依り確保し外部の侵略に對する安全は憲兵隊以外一切の軍隊の撤去及び關係國間の不侵略條約締結に依りこれを期すること

九、日支間に新通商條約を締結し通商關係を衡平なる基礎に置き政治關係の改善と相應する如くすること

一〇、支那改造に關する國際的協力、支那政情の不安定が日支關係を害し極東平和の維持が國際的關心事なるに鑑み且つ又前記諸條件は支那に鞏固なる中央政府無くしては實行し能はざるものなるに鑑み孫逸仙の考へたる如く支那の內部的改造に贊し國際的協力を與ふること

次に現在の事態が上の條件の實行に依り緩和せられ得るに於ては日支紛爭が解決し得るのみならずこれを以て相互諒解及政治的協力の新時代の出發點となし得べく日支間に右提攜が確保さるゝにあらずんば眞の解決に達せりとは言ふを得ずとなし**かゝる眞解決の言質は果して不可能なりやと自問し**これに自答して

日本側に於いては事變發生前の狀態に我慢しきれずなりて對支强硬政策及び對滿徹底的政策を力說するもの及び理想に燃えて滿洲國のため盡力せるものなどとも接觸して認め得たる處によれば日本としては近代支那の政治的發展及びその將來の傾向につき危懼を抱き居ることが問題の核心にしてそのため支那の將來を制禦し且つ日本の經濟的利益確保及び貿易上の軍略的要求を滿足に辨ぜんとすることなどを[illegible]

執るに至れるものなるも對[illegible]輿論もおぼろげながら對[illegible]と對支政策とを使ひ分く[illegible]が不可能なるを認め居れ[illegible]て日本は滿洲の利益を目[illegible]るにしても他方支那の國[illegible]情を尊重してこれと提携[illegible]るを得べきなり とのべ又支那においては國[illegible]りて眞に死活の問題は國家[illegible]なることと認めらるゝに至れ[illegible]の實現には列國殊に隣接[illegible]この親善が必要なるは認め[illegible]得ざるべく**支那に採[illegible]に有益なるは日本[illegible]の友交的態度と滿[illegible]於ける日本の經濟[illegible]力なり**とし新たに目覺[illegible]國家主義の諸主張が如何に[illegible]急なりとも右國家內部の改[illegible]ふ絕對の必要の前にはこれ[illegible]ざるべからずと結べ[illegible]

最惡の豫想より遙かに帝國に不利
我陸軍當局の印象

【東京二日發】リットン報告書の我が陸軍首腦部に與へた印象は**豫想した最惡の場合の內容よりも遙かに帝國に不利**なりとし寧ろ故意から出發した報告と見られる色彩濃厚なるものありこの點軍部を刺戟し居るも既に滿洲國が承認された以上軍部としては聯盟をして正しき方向に向はしむべく努力を惜まぬ方針であるが最近の聯盟、米國の動向より見てこの報告が如何なる印象を與へるか想像されるので**總會には脫退覺悟で臨まねばならぬとの論增加しつゝあり**陸軍では二日午後九時リットン報告に對し當局談の形式で左の如く聲明した

調査團が本日迄任務達成に努力したる勞を多とする、報告概要を通覽したが軍部としては從來しばしば中外に宣明したる主張に何等の變更を加ふべき必要を認めざるのみならず將來詳細檢討の後と雖も又同樣であらう、吾人は聯盟及び列國が漸次日本の正當なる主張を理解することを希望し且確保するものである

第六章にいたつては斷じて默過出來ない
勸告非難には斷乎として臨む
報告書に對する外務當局の意嚮

【東京二日發】報告書に對し外務當局は「調査團の使命は支那の實情にある」に拘らず問題解決の鍵を握つて居る如く態度にいた[illegible]で且支那の排日ボイコット等に對する記述は大體支障ないが文章において「滿洲國に曾て獨立運動がなかつた」と云ひ又「新國家は淺交涉で日本人が造り上げ日本參謀本部が獨立運動を指導した」とする點は斷じて默過し得ず徹底的に反駁すべきであると[illegible]又調査團は五章で上海事件を極めて簡單にあつかひ四章に於ひて「鐵道爆發に依る軍事行動は自衞權以外だ」となして居る點は認識不足又は誤謬に基くものとなしひいて起る非難に對し斷乎決意を要すると警告してゐる

【東京二日發】リットン報告書に對し外務當局談

調査團本來の使命は調査研究にある一般日支關係殊に支那の實情に就いて實地研究調査するのが使命である、この點は調査團任命の際日本側が殊に强調したところで誤解なかるべき筈である、然るに世間一般及び調査團自身もこの**本來の使命を忘れ恰も彼等が日支問題解決の鍵を握れる如き考へを懷くに至つた嫌がある**、調査團報告を吟味するに當つては專ら右調査團の使命に照らし考察する必要がある、先づ報告第一章乃至第三章は先づ無難である又第七第八章も事實の記載で支障へない、尤も日本が滿洲の特殊地位を主張するのは九ケ國條約と相容れぬ等と途方もない意見を述べて居るのは大なる誤謬だ、第四章で九月十八日夜の**日本軍の行動は本來の自衞措置と見るに足らずと云つてゐるのは意見の相違とは云へ甚だ不當の結論だ**

報告書中**最も不當にして不愉快なのは第六章の滿洲國に關するもの**であるこの章は徹頭徹尾偏見を以つて書かれて居る、日本側及び滿洲國側の云ふことはすべて虛僞であつて滿洲國に不利なる證言は何者の言でも無條件に是認せんとする態度で出來てる滿洲に曾つて獨立運動がなかつたと言ひ新國家は全然民意と淺交涉であつて全く日本人が造り上げたと斷じ日本參謀本部が獨立運動を援助したと言ふに至つては**斷じて默過すべきでない**、この一章あるが爲めに全調査報告の價値を滅却したと言つても過言ではない、最後の二章は報告の體裁上そなへる爲に副へたものと考へられるものであつて殊に滿洲國承認の今日**一顧の必要なきものである**、調査團も言つてる通り彼等には解決案を提議すべき權限はない、況んや日本としてこれに束縛を受くる理由は無いのであるが聯盟總會はこの解決案に基いて日本に勸告するやも知れず又前記の如き不都合極まる報告の諸項を[illegible]に聯盟及び米國でも非難の聲が高まるものと見なければならぬこの際日本としては內に斷乎たる決心を以つて悠容迫らざる態度でこれに臨むべきである

星ケ浦、甘井子に匪賊
警戒網にかゝつたのを端緒に頭目以下六名捕はる

滿洲馬賊の大頭目天下好の旅順沿岸出現から最近金州、大連と滿洲事變以來頻々として洲內に匪賊の侵入あり油斷がならぬので旅大各警察署では數日來これが必死の警戒の折二日夜突如沙河口管內星ケ浦において端なくも匪賊團の一味が警戒網にかゝつたのに端を發し沙河口署の深夜に亙る大活動で星ケ浦、甘井子の二方面において各數名宛の匪賊を追擊した結果、僅か三時間の中にその頭目以下六名を逮捕するに至つたと云ふ近來にない大捕物があつた

逮捕された匪賊の一味、（中央×印は最初に捕縛された頭目王振德）

星ケ浦方面襲擊の計畫中捕はる
沙河口署の大活動

同夜八時過ぎ匪賊出沒で非常警戒中の沙河口署員櫻井巡查外王巡捕の兩名が星ケ浦、黑石礁電車終點附近において擧動不審の六人連れ怪支那人を發見、直に誰何取調べんと櫻井巡查が內一名を取押へんとしたところ他の五名は脫兎の如く深夜にまぎれて逃走したのでこの一名を星ケ浦派出所に連行取調べた結果同人は山東省生當時住所不定王振德（三二）と言ひ懷中にはモーゼル拳銃一號と實彈五十一發を所持して居り王振德一味六名は同夜星ケ浦方面を襲擊し强盜を働くべく物色中のところを逮捕されたもので逃走せる五名の內二名は拳銃を所持して居り王振德を頭目として同類十三名で殘り七名は甘井子に潛伏してゐることが判明したのでこの報に接した沙河口署では直に全員非常召集のもとに本署に搜查本部を置き三浦署長總指揮のもとに岡本警部中島、藤本兩警部補の率ゆる巡查、巡捕各々十名宛の二分隊は星ケ浦、黑石礁一帶より小平島に向け大追跡を開始し一方熊谷警部補の率ゆる一隊は甘井子に待機潛伏中の匪賊別働隊襲擊に向つた

次で甘井子で五名を逮捕
暗夜に三十分の交戰

同九時四十分星ケ浦にて逮捕した頭目王振德を同伴して待機潛伏中の一味別動隊を襲擊に向つた熊谷司法主任の一隊は王振德の道案內で匪賊潛伏中の甘井子銑頭北方の空家に達し踏込みを襲ふべく一隊は先づ同家の周圍を取卷き勇敢なる中屋刑事は身を躍らして門內に飛び込み施錠を取り外すと同時に一隊は熊谷司法主任指揮のもとにドット屋內に突入せんとするや警官隊の夜襲を覺つた賊團は一隊の近づくのを待つて窓口より一齊に發砲して逃走を企てたので、こゝに警察隊と匪賊の間に暗夜の交戰が始まり約三十分に亙つて大接戰の上內二名は發砲しつゝ暗夜にまぎれて遂に姿を晦ましたが、殘り五名は大格鬪の上逮捕、同十一時凱歌をあげて本署に引き揚げた、この交戰に於て賊一名は我が警官隊のため下腹部に擦過傷を負ひ本署引揚と同時に小崗子博愛病院に收容し應急手當を施したが警察隊には幸ひにも一名の負傷者を出さなかつた、尙甘井子において逮捕した匪賊は何れも山東省生れで畢俊擊（二九）孫廣財（三四）朱德田（二九）王滿和（二三）（負傷者は氏名不明）殘り七名は引續き搜查中であるが本稿締切までには遂に逮捕するに至らなかつた

用意周到な經驗ある馬賊團
天佑だつた近來の捕物
三浦沙河口署長語る

馬賊の大捕物に凱歌を擧げた沙河口署の三浦署長は語る

旅大間において馬賊がこれ程大々的に逮捕されたことは恐らくこれが最初であらう、最初星ケ浦我が櫻川巡查の警戒網に一味の別働隊とも稱すべきものが引つかゝつたことは正に天佑だつた、若しあの別動隊を見逃してゐたなれば、本隊を突くことは勿論、必ず今晚中に星ケ浦方面において大々的な犯罪が行はれてゐたであらう、別動隊が富豪か或ひは旅館かを襲擊する目的で星ケ浦に潛入したことは明かである、現在逮束した馬賊を取調べて見ると殆んど山東方面の者で、言葉もまだ山東訛りが拔けてゐない、それに各自が鳥の干し肉等を持つてゐる用意周到さは、確實に相當經驗のある、そして相當組織立つた馬賊であることを示してゐる、最近奉天より大連に潛入したものらしいが、洗へば案外大物であるかも知れない、本日の事件に於ては何といつても櫻井巡查が殊勳者である、逃れた一味の逮捕には全力を擧げてゐる、甘井子方面の賊は山中に逃げ込めば逮捕はなかなか困難だが、星ケ浦方面の一味はもう袋の中の鼠だ、必ず近く逮捕して、市民諸氏には御心配をかけぬ覺悟だ、今回の事件によつて非常警戒が如何に大切なものかをはつきり知ることが出來た、我が管內の治安維持のため、今後も出來得る限り非常警戒を行ふつもりでゐる